I-O DATA

DVD プレーヤー搭載 ネットワークメディアプレーヤー

AVeL Link Player

AVLP2／DVDG

取扱説明書

本製品をお使いになるときは、添付の「*セットアップガイド*」をまずお読みください。本書および「*セットアップガイド*」はなくさないように大切に保管してください。

M-MANU200217-01

もくじ

はじめに

本機でできること 2
必ずお守りください 3
使用上のご注意 7
内容物を確かめる 10
動作環境を確かめる 11
各部のなまえ 12
・リモコン 12
・リンクプレーヤー 18

準備する

①～⑥まで順に読むと、作業がスムーズに進みます。

①使用環境を確認する 20
②リモコンを準備する 21
③つなぐ 22
④AVeL Link Server をインストールする 24
⑤パソコンの IP アドレスを確認する 27
・Windows XP の場合 28
・Windows 2000 の場合 30
・Windows Me/98 SE の場合 32
・Mac OS X の場合 33
⑥本機の初期設定をする 34
・本機の IP アドレスを設定する 34
・無線 LAN の設定をする 37

再生する

パソコン内のファイルを再生する 42
DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD を再生する 47
USB 機器、DVD/CD メディアから再生する 48
DRM(デジタル著作権管理)コンテンツを再生する 50
オンラインコンテンツを楽しむ 53

困った時には

困った時には 56

その他

AVeL Link Server のリファレンス 68
・Windows の場合 68
・Mac OS X の場合 74
本機画面のリファレンス 75
他の機器をつなぐ 81
・ディスプレイとつなぐ 81
・AV アンプと接続する 81
弊社製 LANDISK を使用する場合 82
本機未対応の映像データを見る場合 84
弊社製 mAgicTV を使用する場合 86
ファームウェアの更新をする 87
CD-ROM の内容 88
AVeL Link Server を削除する 89
仕様 90
アフターサービス 91

はじめに

本機でできること	2ページ
必ずお守りください	3ページ
使用上のご注意	7ページ
内容物を確かめる	10ページ
動作環境を確かめる	11ページ
各部のなまえ	12ページ

本機でできること

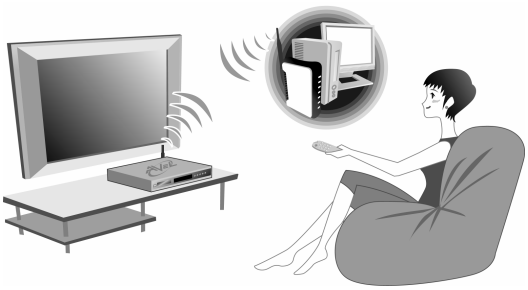
本機はDVD-Videoはもちろん、ネットワーク上のパソコンにあるムービーなども本機と接続されたテレビで再生できます。

パソコンや弊社製LANDISK内の動画、音楽、画像を再生できる！

ネットワーク上のパソコンや弊社製LANDISK内のムービーを再生することができます。

離れた場所にあるパソコンとも通信できる！

IEEE802.11g/b無線LANに標準対応しました。

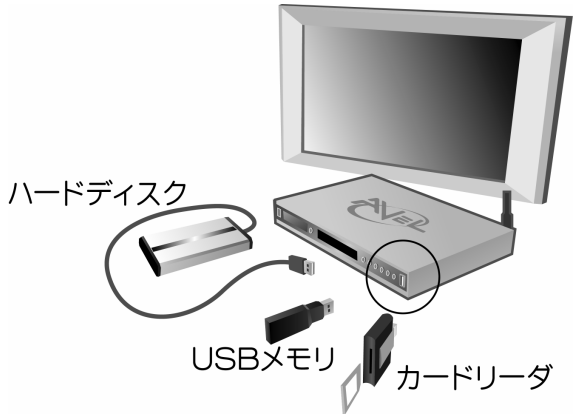


DVD、CDを再生できる！

DVD-Videoや音楽CDはもちろん、DVD-Rなどのメディア内の映像、音楽、画像も再生できます。

USB機器から再生できる！

USB対応ハードディスクやメモリーカードリーダーなどのUSB機器内の映像、音楽、画像を再生できます。



必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。弊社の本機以外の製品全般についての内容も記載しています。

■警告及び注意表示

⚠ 警告	**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ 注意	**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

■絵記号の意味

△
この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例） 「発火注意」を表す絵表示

⃠
この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例） 「分解禁止」を表す絵表示

●
この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

電源プラグを抜く

異常な熱さ、煙、異常音、異臭が発生したらすぐに使用を中止してください
万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

分解禁止

修理・改造・分解はしない
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理係にご依頼ください。分解・改造した場合は保証期間であっても有料修理となる場合があります。

禁止

通気孔をふさがない
通気孔は内部の温度上昇を防ぐものです。物を置いたり立てかけたりして通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、火災や故障の原因になります。

禁止

装置内部へ異物をいれない
内部に金属類や燃えやすい物などを入れないでください。火災や感電の原因になります。

感電注意

ケースカバーの取り外し
ケースカバーを取り外さないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、触ると危険です。

厳守

電源プラグなどの接触不良
電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。不完全な場合は、接触不良で火災の原因になります。

禁止

本機の上に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけが、故障の原因になります。
※特に、小さなお子様にはご注意ください。

水ぬれ禁止

水でぬらさない
雨天、降雨中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は特にご注意ください。

⚠警告

厳守

電源の切断はプラグを抜く

電源ボタンで電源を切った場合、完全には電源が切断されておりません。長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷などで本機の破壊・故障の原因になります。

禁止

ケーブル/コードの扱いにはご注意ください

ケーブル/コードは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブル/コードが傷み、火災や感電の原因になります。

- ものをのせない
- 引っ張らない
- 折り曲げない
- 押しつけない
- 加工しない
- 熱器具のそばで使わない

厳守

電源プラグの抜き差し

- 電源ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源ケーブルを引っ張ると一部が断線し、火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
- 電源プラグが抜けやすくなるため、コンセントの周りには物を置かないようにしてください。

禁止

落下などによる衝撃

落下させたり、ぶつけるなどの衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

本機の上に物を置かない

本機が破損し、火災・感電の原因になります。
特に、花びん、植木鉢、液体の入った容器が倒れた場合、火災、感電の原因となります。
もし内部に物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁止

本機は下記のような場所で使用しない

故障の原因になります。

- 水分や湿気の多いところ
- 振動や衝撃の加わるところ
- 温度差の激しいところ
- 直射日光の当たるところ
- 閉めきった自動車など、高温になるところ
- ほこりの多いところ
- 通気孔がふさがるところ
- 不安定なところ
- 熱器具の近く
- 風通しの悪いところや狭いところ

厳守

温度差のある場所への移動

移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。使用する場所で電源を入れずにそのまま数時間放置してからお使いください。

禁止

電源ケーブルを傷つけない

- 重いものを乗せない
- 引っ張らない
- ねじらない
- 加工しない
- 無理に曲げない
- 加熱しない
- 重ねて使わない

禁止

内部のレーザー光線を直視しない

直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部をのぞきこまないでください。

禁止

落としたり破損した場合は使わない

火災や感電の原因になります。

禁止

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

液が目に入ったとき ⇒ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。

液が体や衣服についたとき ⇒すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

厳守

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください

禁止

電池を充電しない

液が漏れて、けがややけどの原因になります。

⚠警告

禁止

電池で以下のことにご注意ください
液が漏れて、けがややけどの原因になります。

●火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らしたりしない
●（＋）（－）を逆に使用しない
●（＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しない
●くぎを刺したり、分解・改造をしない
●ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばない
●60℃以上の場所、車中での放置しない
●電子レンジ・オーブンに入れない
●定格条件以外での使用をしない
●新しい電池と使用済み電池の混用、乾電池の異種混用はしない

厳守

電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。
万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

厳守

電源ケーブルについては以下にご注意ください。

●必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●電源ケーブルを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
　ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
●電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。
　感電の原因となります。
●電源ケーブルが AC コンセントに接続されているときには濡れた手で本機に触らないでください。
　感電の原因となります。
●本機を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。
　電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

禁止

本機を病院内で使用しないでください。

医療機器の誤動作の原因になることがあります。

禁止

日本国外で使用できません。

厳守

心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。

電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

⚠注意

電源プラグを抜く

金属などの端面への接触

本体の移動などで金属やプラスチック部分に万一異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

厳守

ケーブルについて

● ケーブルは足などに引っ掛けないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因になります。

● ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

厳守

決められた設置をしてください

本機を横倒し、逆さまなどに設置しないでください。

禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置くと、落ちたり倒れたりして故障やけがの原因になります。

厳守

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因になります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池をいれてください。

禁止

接続したままで移動しない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因になります。電源コードやアンテナ線、接続コードを外したこと確認してから移動してください。

禁止

本機でデータ通信中に電源を切らないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

厳守

メディアの取り扱いについては以下をお守りください。

・メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。

・正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。

・ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。

・メディアに異物（DVD-R や CD-R メディアの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

使用上のご注意

制限事項について

●DVI-I 制限事項

本機は HDCP 非対応のため、本機の DVI 端子からの DVD-Video 出力には対応しておりません。

HDCP とは、High-bandwidth Digital Content Protection の略で、デジタル映像コンテンツの暗号化方式です。

対応フォーマット

●対応する映像　（※数値はピークの値です。ビットレートは CBR,VBR の両方に対応しています。）

フォーマット	有線 LAN	無線 LAN (802.11ｇ)	無線 LAN (802.11ｂ)	DVD	CD	USB2.0	USB1.1
MPEG-1,MPEG-2	12Mbps	10Mbps	3Mbps	10Mbps	4Mbps	10Mbps	3Mbps
DivX,XviD	1.5Mbps	1.5Mbps	1.5Mbps	1.5Mbps	1.5Mbps	1.5Mbps	1.5Mbps
WMV9	8Mbps	8Mbps	3Mbps	8Mbps	4Mbps	8Mbps	3Mbps

※ 本機での AVI ファイルの再生は仕様上、インターリーブ設定ファイルのみ対応しています。
インターリーブ設定が行なわれていないファイルを再生した場合､映像と音声のどちらかしか正常に再生できない状態になります。
インターリーブ設定されているファイルを再生してください。
なお、ファイル作成時のインターリーブ設定については、お客様がご利用されている各エンコードアプリケーションのヘルプや説明書もご参照いただけますようお願いいたします。

※ GMC,Quater Pixel,Adaptive Multiple Consecutive 設定を利用してエンコードした DivX ファイルは再生できません。

※ 著作権保護された Janus の WMV9 ファイルは再生できません。

※ WMV9 pro については、2005 年 8 月現在デジタル出力に対応しておりません。

●対応する音声　（※数値はピークの値です。ビットレートは CBR,VBR の両方に対応しています。）

フォーマット	ビットレート	サンプリングレート
MP3	64k～192kbps	32k/44.1k/48kHz
WMA	64k～192kbps	44.1k/48kHz
PCM(WAVE)	右記サンプリングレートに準ずる	32k/44.1k/48kHz
Ogg Vorbis	64k～192kbps	―
AAC	64k～192kbps	32k/44.1k/48kHz

※ 著作権保護された Janus の WMA9 ファイルは再生できません。

●対応する画像

フォーマット	解像度	表示対応
JPEG	2048×1532	ネットワーク
	1600×1200	DVD/CD、USB、LANDISK
BMP	2048×1532	ネットワーク
GIF	2048×1532	ネットワーク
PNG	2048×1532	ネットワーク

※ ネットワークとは、有線、無線 LAN 接続を指し、LANDISK は除きます。

●映像ファイルサイズ制限

フォーマット	制限容量
AVI(DivX、XviD)	2GB
MPEG	保存されているディスクのフォーマット仕様に依存します。 （例：　FAT32 の場合は 4GB）まで
WMV9	

お手入れについて

・キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
また、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり塗装がはげることがあります。
・化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

無線 LAN 機能を使用する際のご注意

■本機の無線 LAN 設定をする前に、アクセスポイントまたは無線アクセスポイント付ブロードバンドルーターの設定を行ってください。
■本機は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
本機を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。
・以下の近くでは使用しないでください。
〇ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
〇工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
〇特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
上記の近くで本機を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。
そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
・携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本機の近くではできるだけ使用しないでください。
携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線 LAN とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本機の近くでこれらの機器を使用しても、本機の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を無線 LAN 製品に近づけた場合は、本機を含む無線 LAN 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
・間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本機で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。
ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。
同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
・この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
・万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。
連絡先：サポートセンター電話番号　金沢：076-260-3646
東京：03-3254-1036

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

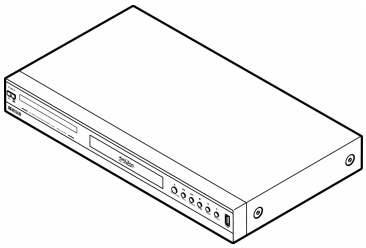
ファームウェアの更新について

弊社では随時、ファームウェアのバージョンアップを行っております。
ファームウェアの更新により機能の改善や向上が得られる場合もございますので、最新バージョンのファームウェアのご使用をおすすめ致します。
※本書（87ページ）【ファームウェアの更新をする】をご参照ください。
なお、本製品が接続されたネットワーク環境がインターネットに接続できることが必要です。

内容物を確かめる

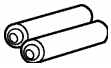
内容物がそろっていることを ☐ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

☐ **本体（1 台）**

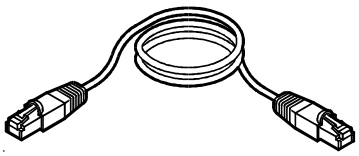


☐ **リモコン（1 個）**

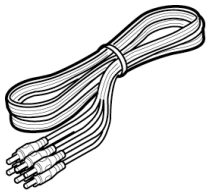
☐ **リモコン用乾電池**
（２個：単４形）



☐ **LAN ストレートケーブル（1 本：2m）**

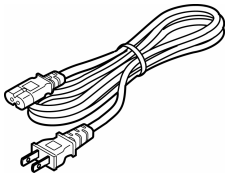


☐ **AV ケーブル（1 本：1.5m）**



☐ **無線 LAN アンテナ（1 本）**

☐ **電源ケーブル（1 本：1.5m）**



☐ **サポートソフト CD-ROM（1 枚）**

☐ **セットアップガイド（1 枚）**

☑ **取扱説明書（本書）**

☐ **保証書（1 枚）**

☐ **「無線 LAN について」シール**
（1 枚）

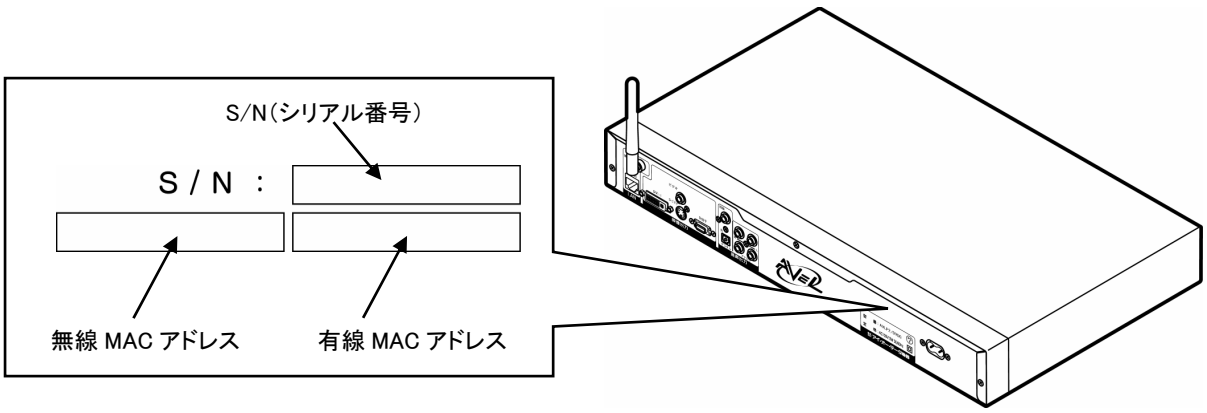
ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際に S/N(シリアル番号)が必要な場合があります。S/N は本機に貼られているシールに印字されている 12 桁の英数字です。（ 例: ABC1234567ZX ）

▼S/N(シリアル番号)をメモしてください。

●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/

●サポートソフトのダウンロード　⇒ http://www.iodata.jp/lib/



動作環境を確かめる

本機をパソコンと接続する場合、使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

本機と通信できるパソコンの種類	
対応機種	対応 OS
●DOS/V マシン	●Windows XP ●Windows 2000 ●Windows Me ●Windows 98 Second Edition
●Macintosh シリーズ	●Mac OS X 10.3

その他の必要な機器		
LAN	有線 LAN の場合	●LAN アダプター ※インストールや設定などを完了しておいてください。
	無線 LAN の場合	●IEEE802.11g、IEEE802.11b 準拠の無線 LAN アクセスポイント ●IEEE802.11g、IEEE802.11b 準拠の無線 LAN アダプター ※インストールや設定などを完了しておいてください。
CD-ROM ドライブ		サポートソフトのインストールに必要

本機で再生できる映像、音声、画像の種類
映像：MPEG-1、MPEG-2、DivX® (3.11/4.x/5.0.x/5.1.x/5.2)、XviD、WMV9 音声：MP3、WMA、PCM(WAVE)、Ogg Vorbis、AAC 画像：JPEG、BMP、GIF、PNG

本機で再生できるディスク
DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+R DL、DVD+RW、DVD-ROM、CD-R、CD-RW、CD-ROM ※ パケットライトには対応しておりません。 ※ DVD+R DL ディスクについては、以下の環境でのみ再生確認を行っております。 ・書き込みソフト：DigiOnTVR Ver.1.10(弊社製 GV-BCTV7Eに付属) ・書き込みドライブ：弊社製 DVR-UEH12W ・メディア：三菱化学メディア株式会社製 データ用 DVD+R DL(片面 2 層)

USB ポートにつながる機器
FAT16、FAT32 フォーマットされた USB マスストレージ （お使いの USB 機器が USB マスストレージかどうかは、各メーカーに確認してください。） ※ 推奨機器などの最新情報は弊社ホームページをご覧ください。(http://www.iodata.jp/)

各部のなまえ

リモコン

●DVD モード（DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD 再生）時

(1) 電源ボタン
⇒電源入/切

(2) 英数字入力ボタン
⇒番号入力

(3) クリアボタン
⇒使用しません

(4) 出力切換ボタン
⇒出力切換

(5) セットアップボタン
⇒設定画面の表示

(6) サーバーボタン
⇒DVD 終了後サーバー画面

(7) ↑/↓/←/→ボタン
⇒カーソルの移動

(8) 戻るボタン
⇒使用しません

(9) 早戻しボタン
⇒早戻し （4 段階）

(10) 前ボタン
⇒前のチャプターに移動

(11) スロー/ステップボタン
⇒スロー/ステップ（最大 1/8）

(12) ホームボタン
⇒DVD 終了後ホームに戻る

(13) 拡大ボタン
⇒画面の拡大

(14) 字幕ボタン
⇒字幕切換

(15) URL/CODE ボタン
⇒使用しません

(16) リピートボタン
⇒リピート切換

(17) アングルボタン
⇒アングル切換

(18) タイトルボタン
⇒タイトルメニュー表示

(19) オープン/クローズボタン
⇒トレイの開閉

(20) PBC ボタン
⇒PBC（VIDEO CD 再生時）

(21) 再生/一時停止ボタン
⇒再生/一時停止の切換

(22) 消音ボタン
⇒音声の消音

(23) 停止ボタン
⇒停止

(24) 決定ボタン
⇒決定

(25) メニューボタン
⇒メインメニュー表示

(26) 早送りボタン
⇒早送り （4 段階）

(27) 次ボタン
⇒次のチャプターに移動

(28) 音量ボタン（＋）
⇒音量を上げる

(29) 音声ボタン
⇒音声切換

(30) 音量ボタン（－）
⇒音量を下げる

(31) サーチボタン
⇒サーチ

(32) 更新ボタン
⇒使用しません

(33) 情報ボタン
⇒情報の表示

(34) 2 点間ボタン
⇒リピート範囲指定/解除

●ファイルモード（パソコンやメディア内のファイル再生）時

(1) 電源ボタン
⇒電源入/切

(2) 英数字入力ボタン
⇒英数字の入力

(3) クリアボタン
⇒1 文字消去

(4) 出力切換ボタン
⇒出力切換

(5) セットアップボタン
⇒設定画面の表示

(6) サーバーボタン
⇒サーバー選択画面の表示

(7) ↑(↓)ボタン
⇒カーソルの移動、
次(前)のファイル再生
←(→)ボタン
⇒カーソルの移動、
逆（順）送り

(8) 戻るボタン
⇒前の画面に戻る

(9) 早戻しボタン
⇒早戻し（4 段階）

(10) 前ボタン
⇒前のファイルを再生

(11) スロー/ステップボタン
⇒使用しません

(12) ホームボタン
⇒ホームに戻る

(13) 拡大ボタン
⇒画面の拡大表示方式の切換
FIT TO SCREEN: アスペクト比の保持
FULL SCREEN:最大拡大
ACTUAL : 拡大しない

(14) 字幕ボタン
⇒字幕切換
（データによっては機能しません）

(15) URL/CODE ボタン
⇒使用しません

(16) リピートボタン
⇒リピート切換（映像、音楽）

(17) アングルボタン
⇒使用しません

(18) タイトルボタン
⇒使用しません

(19) オープン/クローズボタン
⇒トレイの開閉

(20) PBC ボタン
⇒文字入力モードの切換

(21) 再生/一時停止ボタン
⇒再生/一時停止/連続再生

(22) 消音ボタン
⇒音声の消音

(23) 停止ボタン
⇒停止

(24) 決定ボタン
⇒決定（再生中は、再生/一時停止）

(25) メニューボタン
⇒使用しません

(26) 早送りボタン
⇒早送り（4 段階）

(27) 次ボタン
⇒次のファイルを再生

(28) 音量ボタン（＋）
⇒音量を上げる

(29) 音声ボタン
⇒音声切換（映像、音楽）

(30) 音量ボタン（－）
⇒音量を下げる

(31) サーチボタン
⇒使用しません

(32) 更新ボタン
⇒フォルダ内のファイルを更新

(33) 情報ボタン
⇒情報の表示

(34) 2 点間ボタン
⇒使用しません

●リモコンの詳細説明

<table>
<tr><th>NO</th><th>ボタン</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>(1)</td><td>電源</td><td>本機の電源を入切します。このボタンによる電源切状態はスタンバイ（待機）モードです。
長時間使用しない場合は本体の電源ボタンで電源を切ってください。</td></tr>
<tr><td>(2)</td><td>英数字入力</td><td>設定時に文字を入力します。PBC ボタンを押すことにより、CAPSLOCK ON モード、NUMLOCK ON モード、CAPSLOCK OFF モードに切り替わります。

●CAPSLOCK ON（英大文字入力）モード
携帯電話の入力のように、すばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。
<table>
<tr><th>ボタン</th><th>1 回目</th><th>2 回目</th><th>3 回目</th><th>4 回目</th><th>5 回目</th><th>6 回目</th><th>7 回目</th></tr>
<tr><td>1※</td><td>1</td><td>.</td><td>:</td><td>/</td><td>@</td><td>(</td><td>)</td></tr>
<tr><td>2</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>2</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>3</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>3</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>4</td><td>G</td><td>H</td><td>I</td><td>4</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>5</td><td>J</td><td>K</td><td>L</td><td>5</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>6</td><td>M</td><td>N</td><td>O</td><td>6</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>7</td><td>P</td><td>Q</td><td>R</td><td>S</td><td>7</td><td>1 回目戻</td><td></td></tr>
<tr><td>8</td><td>T</td><td>U</td><td>V</td><td>8</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9</td><td>W</td><td>X</td><td>Y</td><td>Z</td><td>9</td><td>1 回目戻</td><td></td></tr>
<tr><td>0</td><td>0</td><td>SPACE</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
※8 回目以降は「,」「！」「？」・・・・ と、記号が続きます。
●NUMLOCK ON（数字入力）モード
リモコンに表示されている数字が入力されます。

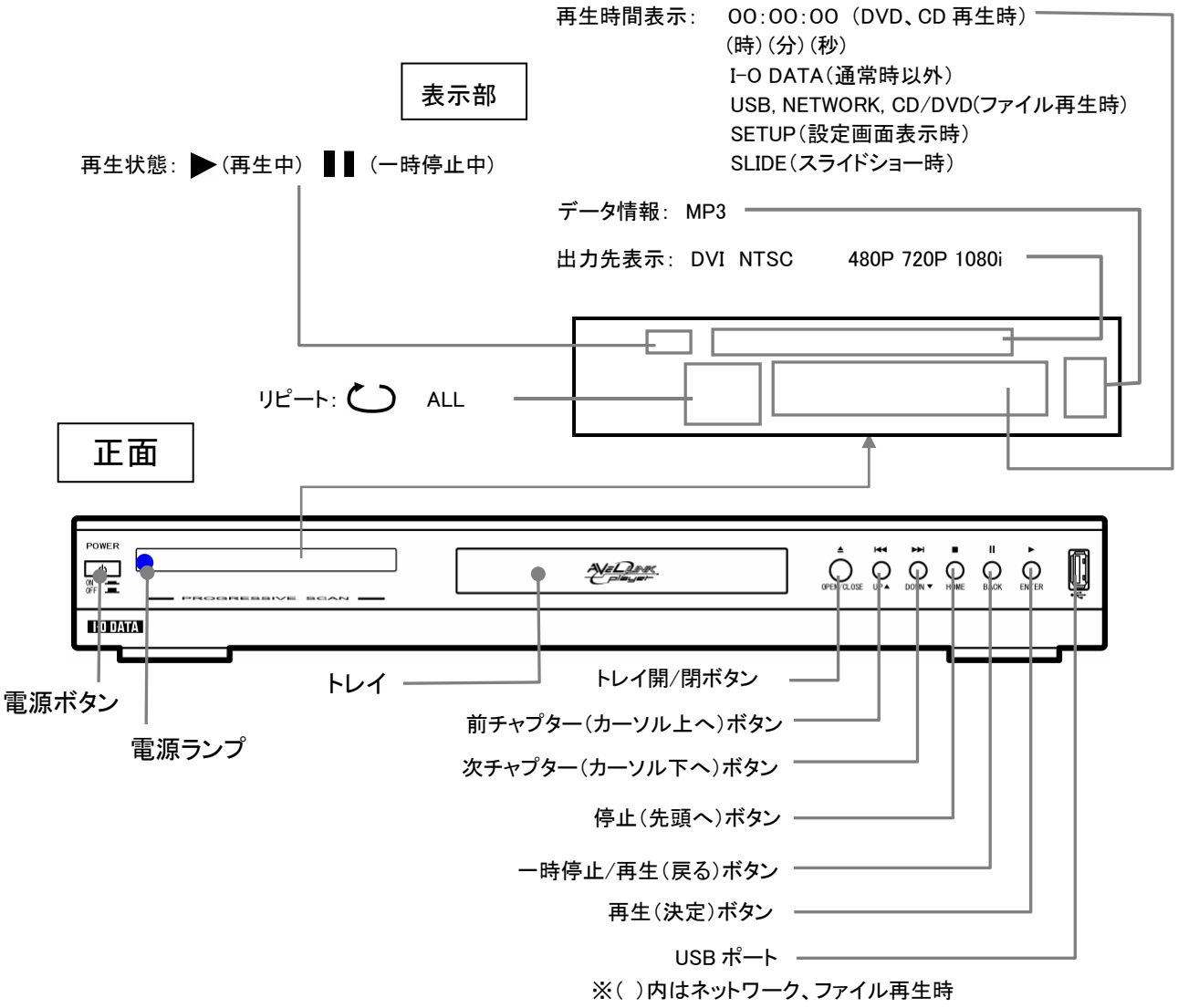
●CAPSLOCK OFF（英小文字入力）モード
携帯電話の入力のように、すばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り換えて入力します。
<table>
<tr><th>ボタン</th><th>1 回目</th><th>2 回目</th><th>3 回目</th><th>4 回目</th><th>5 回目</th><th>6 回目</th><th>7 回目</th></tr>
<tr><td>1※</td><td>1</td><td>.</td><td>:</td><td>/</td><td>@</td><td>(</td><td>)</td></tr>
<tr><td>2</td><td>a</td><td>b</td><td>c</td><td>2</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>3</td><td>d</td><td>e</td><td>f</td><td>3</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>4</td><td>g</td><td>h</td><td>i</td><td>4</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>5</td><td>j</td><td>k</td><td>l</td><td>5</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>6</td><td>m</td><td>n</td><td>o</td><td>6</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>7</td><td>p</td><td>q</td><td>r</td><td>s</td><td>7</td><td>1 回目戻</td><td></td></tr>
<tr><td>8</td><td>t</td><td>u</td><td>v</td><td>8</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>9</td><td>w</td><td>x</td><td>y</td><td>z</td><td>9</td><td>1 回目戻</td><td></td></tr>
<tr><td>0</td><td>0</td><td>SPACE</td><td>1 回目戻</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>
※8 回目以降は「,」「！」「？」・・・・ と、記号が続きます。</td></tr>
<tr><td>(3)</td><td>クリア</td><td>カーソル手前の文字を１文字消去します。</td></tr>
<tr><td>(4)</td><td>出力切換</td><td>このボタンを押すと一時的に、コンポジット端子/S 端子、D 端子※1、DVI 端子※2 へ出力を切り換えることができます。
※1 D 端子種類（480i/480P/720P/1080i）
※2 DVI 端子種類（480P/720P/1080i/640x480/800x600/1024x768/852x480(Plasma TV)）
DVI 出力時、DVD 再生はできません。
出力切換ボタンによる切換は次回電源を入れたときには、反映されません。セットアップ画面でのビデオ出力の設定が優先されます。</td></tr>
</table>

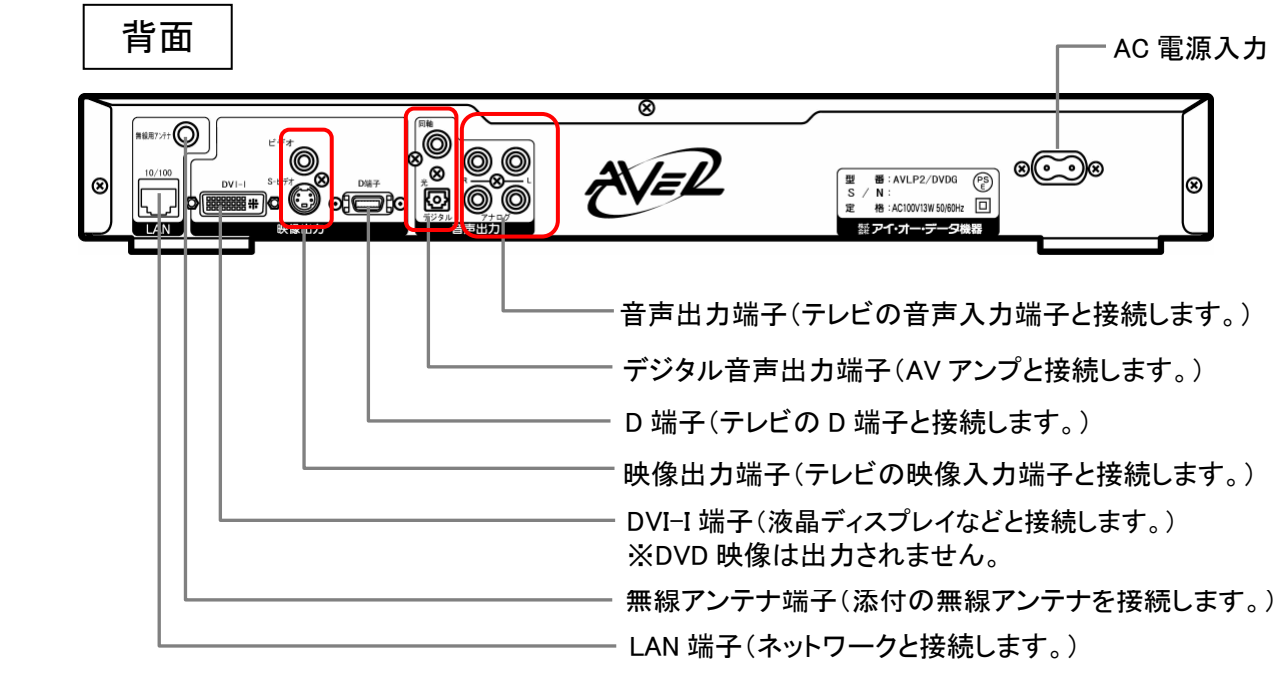
NO	ボタン	説明
(5)	セットアップ	設定画面を起動します。 設定画面については76ページをご覧ください。
(6)	サーバー	サーバー選択画面を表示します。
(7)	↑（↓）	通常はカーソルの移動を行います。 カーソルは青い枠、又は網掛け状態で表示されます。 ファイルモードではリストの連続再生中は次（前）のファイルの再生を行います。
	←（→）	通常はカーソルの移動を行います。 カーソルは赤い枠、又は網掛け状態で表示されます。 ファイルモードではデータの再生中に押すと、再生位置を直接指定できます。
(8)	戻る	ファイルモードで一つ前の画面に戻ります。
(9)	早戻し	・DVD モードで再生中に押すと、逆再生スピードが x8,x16,x32,x48 と変化します。 画面には「REVERSE」と表示されます。 ・ファイルモードでは、逆再生スピードが x1, x2, x3, x4 となります。 画面には「FR」と表示されます。 ・音楽 CD の場合は、x8 となります。
(10)	前	現在再生しているファイルや前のチャプターに戻ります。 DVD モードでは前のチャプター（トラック）の再生を行います。 ファイルモードでリスト内の連続再生をしている場合はリスト内の一つ前のファイルの再生を行います。
(11)	スロー/ ステップ	・DVD モードでは再生中に押すと x1/2,x1/4,x1/8 とスロー戻しされます。 画面には「SLOW」と表示されます。 ・ファイルモードでは使用しません。 ※一時停止中に押すとステップ動作となります。 ※動画ファイルのフォーマットによっては対応できない場合もあります。
(12)	ホーム	・DVD モードでは、DVD 再生を終了後、ホーム画面が表示されます。 ・ファイルモードでは、ホーム画面が表示されます。
(13)	拡大	・DVD 再生時には中央位置の拡大を行います。 ・ファイルモードには画面の表示方法を切り替えます。以下の３種類指定できます。 ●画面に合わせる（FIT TO SCREEN） モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比は保持して表示されるため、ゆがみがなく表示できますが、 モニタによっては黒い帯の表示が出る可能性があります。 ●フルスクリーン（FULL SCREEN） モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比を保たずに表示しますので画面いっぱいに表示できますがファイルによってはゆがんでみえます。 ●実サイズ（ACTUAL SIZE） ファイルのサイズをそのまま表示します。サイズが大きすぎる場合は、画面に合わせます。
(14)	字幕	AVI ファイル/DVD 再生時に字幕がいくつかある場合には字幕の切換を行います。
(15)	URL/CODE	使用しません。
(16)	リピート	・DVD モードでは一度押すと「CHAPTER」と表示されそのチャプターを繰り返し再生します。 もう一度押すと「TITLE」と表示されその TITLE を繰り返し再生します。 さらにもう一度押すと「CLEAR」と表示され解除されます。 ファイルモードで押すと再生中のファイルのリピート（REPEAT ONE）と再生中のファイルリストのリピート再生（REPEAT ALL）を選択できます。
(17)	アングル	DVD 再生時にアングルがいくつかある場合には、アングルを切り替えます。

NO	ボタン	説明
(18)	タイトル	DVD のタイトルメニューを表示します。
(19)	オープン／ クローズ	トレイを開閉します。
(20)	PBC	・文字入力時に入力モードを切り替えます。 入力モードは以下に示す３種類があります。 押すごとに、以下のモードに切り替わります。 ●CAPSLOCK ON（英大文字入力）モード リモコンに表示されている記号やアルファベットの大文字が入力されます。 携帯電話の入力のようにすばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。 ●NUMLOCK ON（数字入力）モード リモコンに表示されている数字が入力されます。 ●CAPSLOCK OFF（英小文字入力）モード リモコンに表示されている記号やアルファベットの小文字が入力されます。 携帯電話の入力のようにすばやく複数回押すことにより、いくつかの文字を切り替えて入力します。 ・VIDEO CD の再生時は、PBC（プレイバックコントロール）の ON/OFF を切り替えます。 一度本機の電源を切ると、PBC の設定は元に戻ります。
(21)	再生/ 一時停止	・DVD モードでは、一時停止を解除して、再生を開始します。早戻しや早送り、スロー再生中も元の速度に戻します。 ・ファイルモードでは、再生データの選択画面で押すと、表示されているファイルを全て再生（連続再生）します。
(22)	消音	DVD モード、ファイルモードともに音声の消音(ミュート)を行います。一時的に音を消したい時に押します。もう一度押すと元の音声に戻ります。 ※デジタル音声出力時は、リニア PCM でのみ有効となります。
(23)	停止	再生を停止します。
(24)	決定	カーソルの位置の内容で決定をするときに押します。
(25)	メニュー	DVD モードではメインメニューを表示します。
(26)	早送り	・DVD モードで再生中に押すと、再生スピードが x8,x16,x32,x48 と変化します。 画面には「FOWARD」と表示されます。 ・ファイルモードでは、再生スピードが x1, x2, x3, x4 となります。 画面には「FF」と表示されます。
(27)	次	現在再生しているファイルや次のチャプターを再生します。 ・DVD モードでは次のチャプター（トラック）の再生を行います。 ・ファイルモードでリスト内の連続再生をしている場合はリスト内の１つ後のファイルの再生を行います。
(28)	音量（＋）	再生している音を上げます。通常はデフォルトの 4 で使用してください。 ※デジタル音声出力時は、リニア PCM でのみ有効となります。
(29)	音声	AVI ファイル/DVD 再生時に音声がいくつかある場合には音声の切換を行います。 ファイルモード時、ビデオ、ミュージック再生中は音声切換を行います。
(30)	音声（－）	再生している音を下げます。通常はデフォルトの 4 で使用してください。 ※デジタル音声出力時は、リニア PCM でのみ有効となります。

NO	ボタン	説明
(31)	サーチ	時間またはタイトル/チャプターを指定して、 DVD を途中から再生することができます。 （タイトルとチャプターは両方指定する必要が あります。） DVD サーチ 時間 00:00:00 タイトル/チャプター 000/000
(32)	更新	フォルダ内のファイルを更新します。
(33)	情報	再生している DVD・音楽 CD・ファイルなどの情報を表示します。
(34)	2 点間	・DVD モード時は、特定の範囲のリピートを行うことができます。 一度押すと「A POINT SET」と表示されます もう一度押すと「B POINT SET 」と表示されます。 その状態で、A-B の間を繰り返し再生します。 もう一度押すと「AB REPEAT CLEARED」と表示され解除されます。

リンクプレーヤー


再生時間表示： OO:OO:OO （DVD、CD 再生時）
(時) (分) (秒)
I-O DATA（通常時以外）
USB, NETWORK, CD/DVD(ファイル再生時)
SETUP（設定画面表示時）
SLIDE（スライドショー時）
表示部
再生状態： ▶（再生中） ❚❚（一時停止中）
データ情報： MP3
出力先表示： DVI NTSC 480P 720P 1080i
リピート： ALL
正面
POWER
PROGRESSIVE SCAN
I-O DATA
電源ボタン
電源ランプ
トレイ
トレイ開/閉ボタン
前チャプター（カーソル上へ）ボタン
次チャプター（カーソル下へ）ボタン
停止（先頭へ）ボタン
一時停止/再生（戻る）ボタン
再生（決定）ボタン
USB ポート
※（ ）内はネットワーク、ファイル再生時


背面
AC 電源入力
10/100
LAN
DVI-I
S-ビデオ
D端子
デジタル
アナログ
音声出力端子（テレビの音声入力端子と接続します。）
デジタル音声出力端子（AV アンプと接続します。）
D 端子（テレビの D 端子と接続します。）
映像出力端子（テレビの映像入力端子と接続します。）
DVI-I 端子（液晶ディスプレイなどと接続します。）
※DVD 映像は出力されません。
無線アンテナ端子（添付の無線アンテナを接続します。）
LAN 端子（ネットワークと接続します。）

準備する

①使用環境を確認する	20ページ
②リモコンを準備する	21ページ
③つなぐ	22ページ
④AVeL Link Server をインストールする	24ページ
⑤パソコンの IP アドレスを確認する	27ページ
⑥本機の初期設定をする	34ページ

①使用環境を確認する

ご使用の環境により、設定が異なります。下記からご使用の環境をお選びください。

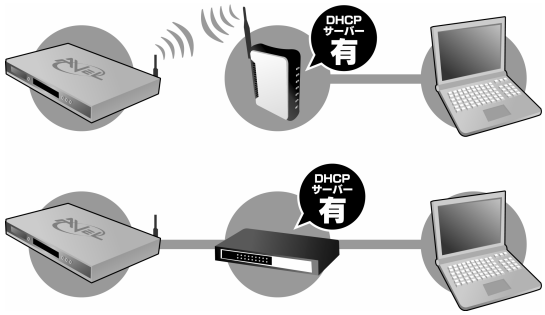
DVD/CD プレーヤーとして利用する場合

本機をテレビと接続して、DVD や CD などを見る場合の設定です。（ネットワーク接続なし）

⇒別紙のセットアップガイドをご覧ください。

ネットワーク経由でパソコン内の映像、音声、画像を見る場合（DHCP サーバーあり）

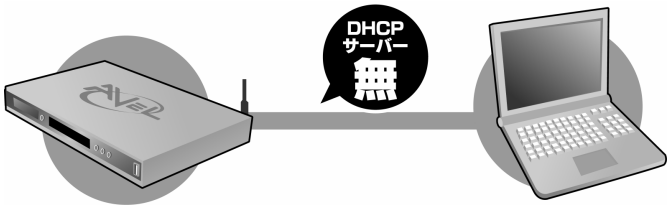
本機をつなぐネットワーク内に IP アドレスを自動で割り振る DHCP サーバー（ブロードバンドルーターなど）がある場合



⇒別紙のセットアップガイドをご覧ください。

ネットワーク経由でパソコン内の映像、音声、画像を見る場合（DHCP サーバーなし）

本機をつなぐネットワーク内に IP アドレスを自動で割り振る DHCP サーバー（ブロードバンドルーターなど）がない場合



注意！

インターネットと本機を同時にご利用できません。同時にご利用になるには、ブロードバンドルーターが必要です。

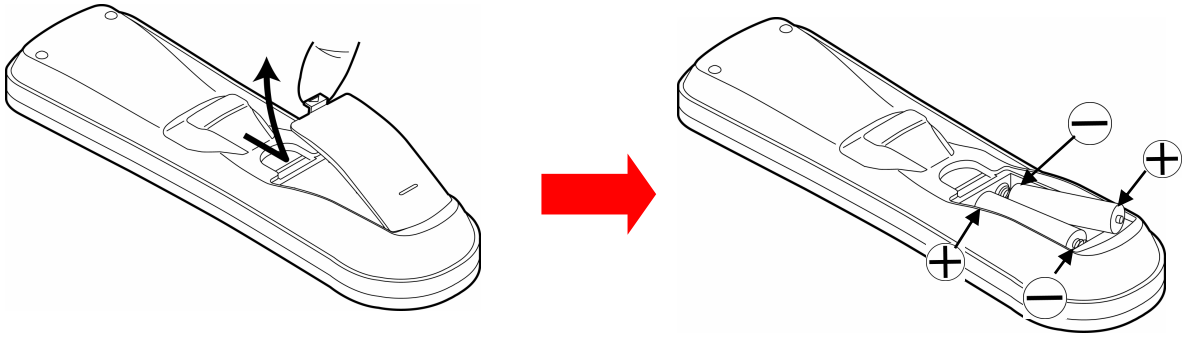
⇒【②リモコンを準備する】(次ページ)へお進みください。

---

②リモコンを準備する

リモコンに電池を入れます。

1 電池カバーを開けて、以下のように電池を入れます。



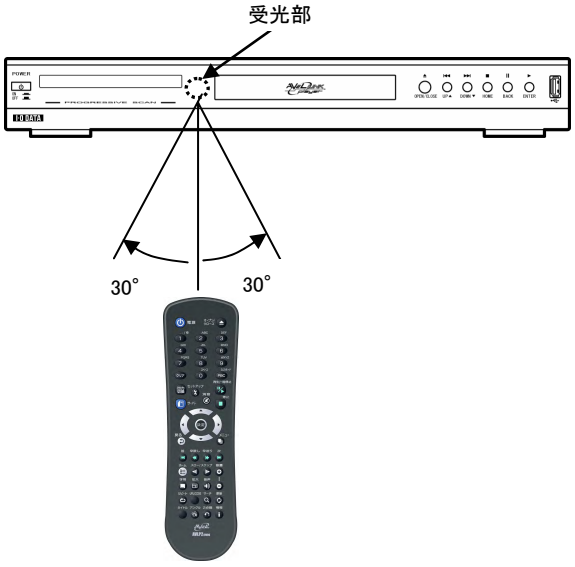
注意！

必ず、－極側から入れ、＋極、－極の向きを正しく入れてください。
付属の電池は動作確認用です。なるべくお早めに市販の単 4 形乾電池と交換してください。

2 電池カバーを元に戻します。

ヒント

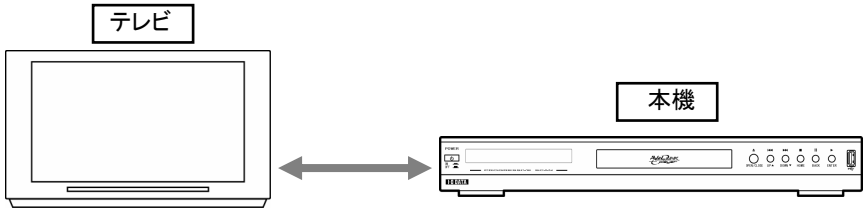
・リモコン操作は、リモコン受光部から 4～6m、
上下に 30 度、左右に 30 度までで行ってください。



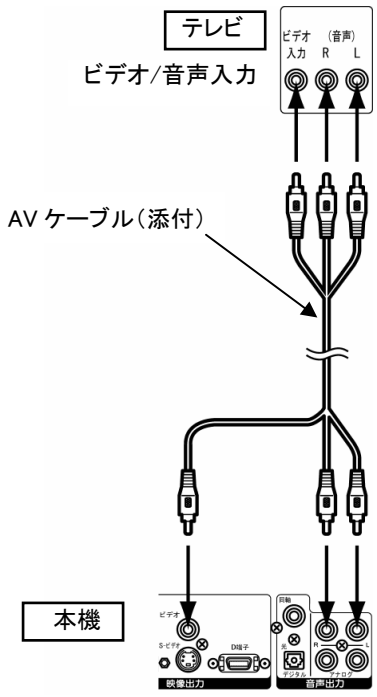
【③つなぐ】（次ページ）へお進みください。

③つなぐ

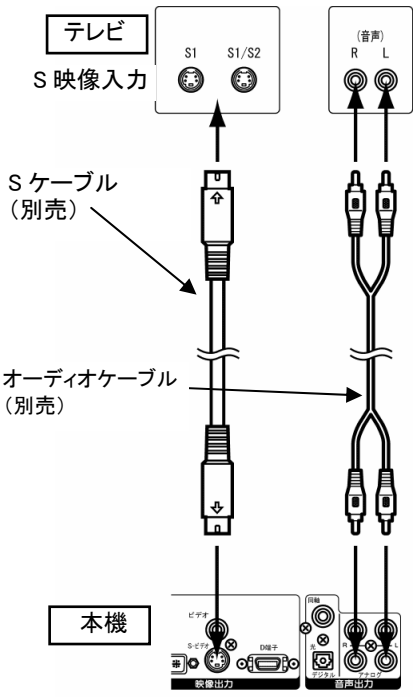
テレビとつなぐ



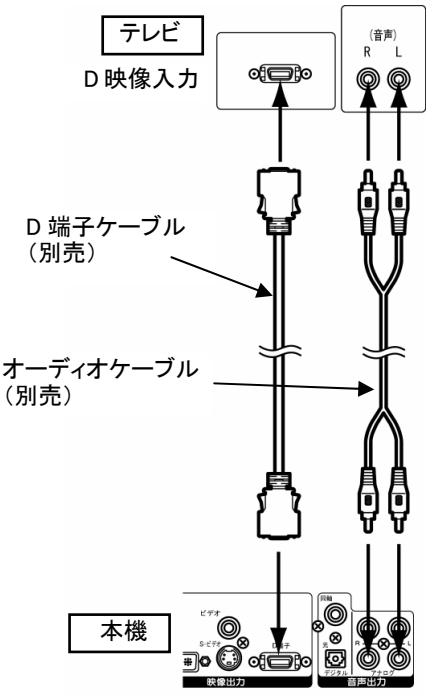
基本的な接続



良い画質で…



さらに良い画質で…



ヒント

・パソコンのディスプレイや AV アンプとも接続することができます。詳しくは【他の機器をつなぐ】(81ページ)をご覧ください。
・USB 機器を接続する場合は、【USB 機器、DVD/CD メディアから再生する】(48ページ)をご覧ください。

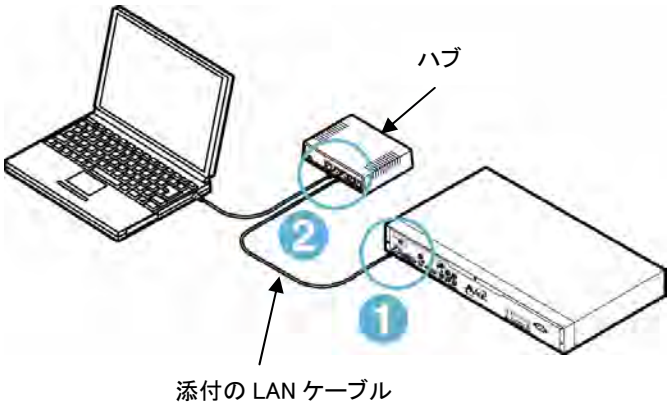
次ページへお進みください。

有線 LAN 接続する場合（DHCP サーバー無）

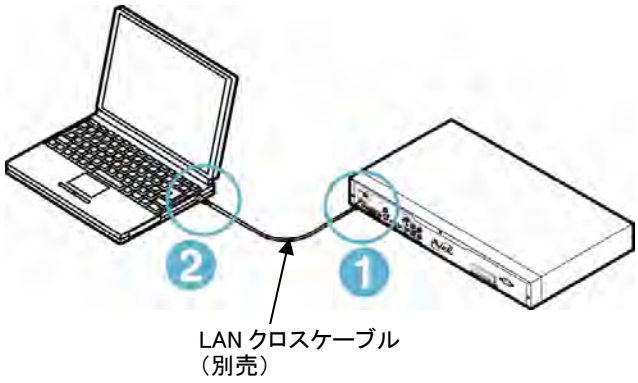
パソコンと本機を LAN ケーブルで接続します。（無線 LAN を使用する場合は接続の必要はありません。）

- ハブをお使いの場合は、添付の LAN ケーブルでハブと本機を接続します。
- 直接パソコンと接続する場合は、LAN クロスケーブルで接続します。（別途ご用意ください。）

ハブに接続する場合

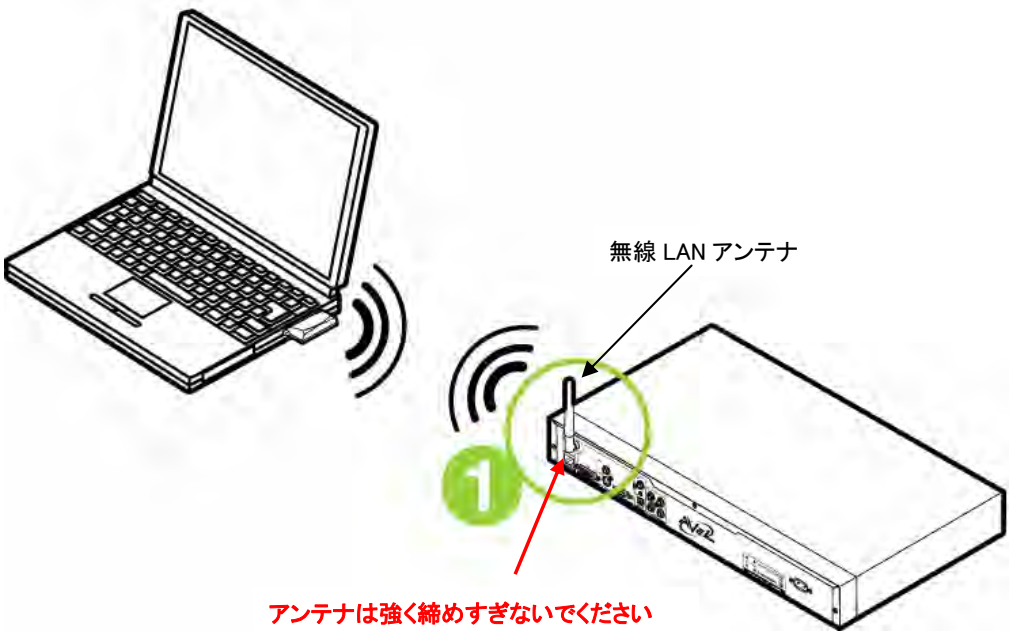


パソコンと直接接続する場合



無線 LAN 接続する場合（DHCP サーバー無）

本機に添付の無線 LAN アンテナを取り付けます。



④AVeL Link Server をインストールする

パソコンに AVeL Link Server をインストールします。
AVeL Link Server はパソコン内のコンテンツ（映画、写真、音楽）を本機に送信する機能を持っています。

Windows の場合

Mac OS X の場合は、26ページへお進みください。

1 パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。

Windows XP/2000 の場合は、コンピュータの管理者権限（Administrators）でログオンしてください。

2 サポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

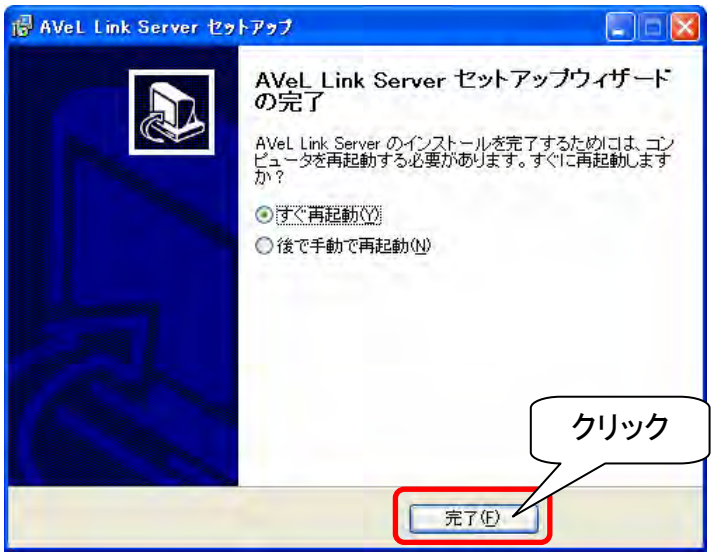
⇒メニューが自動的に表示されます。
メニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の[AVLS]フォルダの[setup.exe]をダブルクリックしてください。

3 メニューの[AVeL Link Server]をクリックします。

4 [はい]ボタンをクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。

以降は画面の指示に従って進めてください。

5 [完了]ボタンをクリックします。



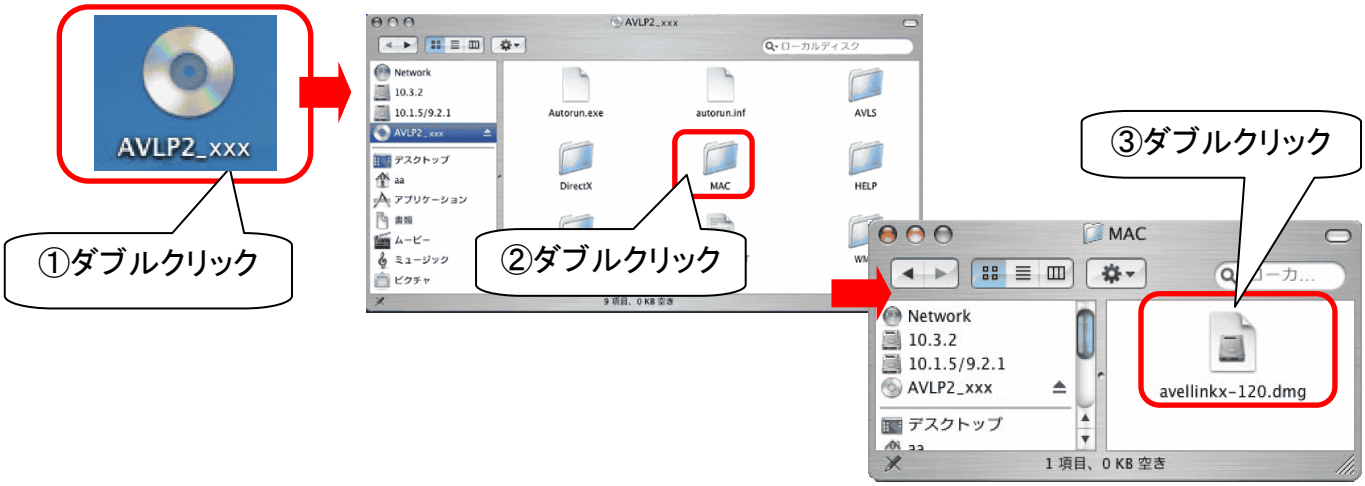
以上でインストールは完了です。
【⑤パソコンの IP アドレスを確認する】（27ページ）へお進みください。

Mac OS X の場合

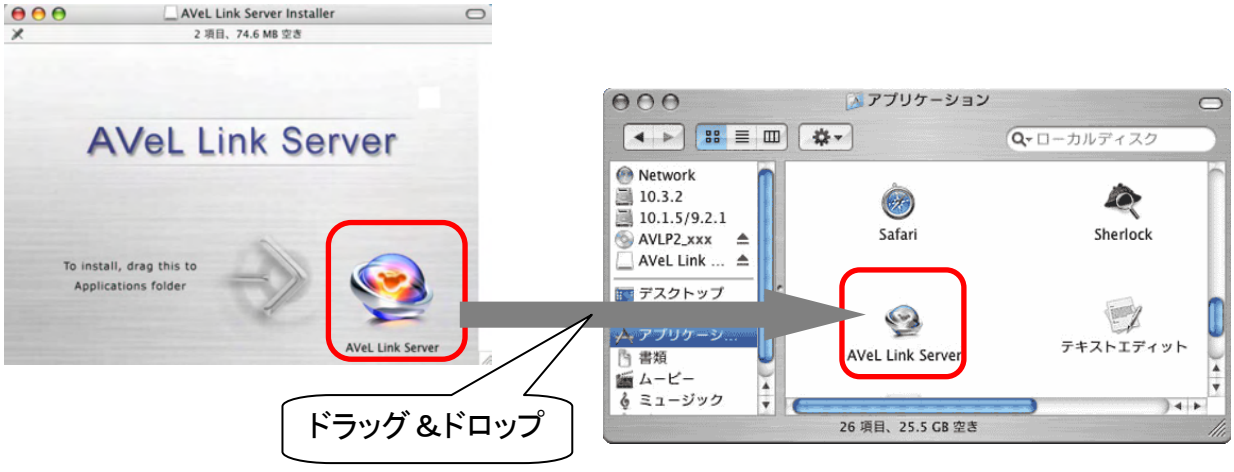
1 **パソコンの電源を入れます。**

2 **サポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。**
⇒CD-ROM（AVLP2_xxx）アイコンがデスクトップに表示されます。
（xxx はバージョン）

3 **[AVLP2_xxx]アイコン→[MAC]フォルダー→[avellinkx-xxx.dmg]を順次ダブルクリックします。**（xxx はバージョン番号）



4 **[AVeL Link Server] アイコンをアプリケーションフォルダにドラッグ＆ドロップします。**



以上でインストールは完了です。
【⑤パソコンの IP アドレスを確認する】（次ページ）へお進みください。

⑤パソコンの IP アドレスを確認する

本機を DHCP サーバーの無いネットワークに接続した場合、本機の IP アドレスをパソコンと通信できる IP アドレスに変更します。本機の IP アドレスを設定するには、パソコンの IP アドレスを事前に調べておく必要があります。

ここでは、パソコンの IP アドレスを確認する方法を説明します。

方法は OS ごとに異なりますので、お使いの OS のページのみご覧ください。

Windows XP の場合	Windows XP をお使いの場合にご覧ください。 28ページ
Windows 2000 の場合	Windows 2000 をお使いの場合にご覧ください。 30ページ
Windows Me/98 SE の場合	Windows Me/98 SE をお使いの場合にご覧ください。 32ページ
Mac OS X の場合	Mac OS X をお使いの場合にご覧ください。 33ページ

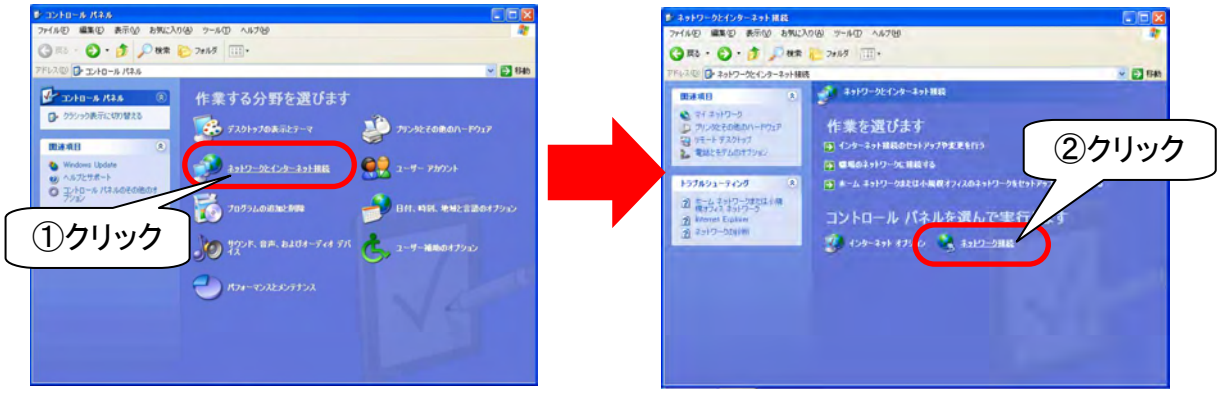
DHCP サーバーがある環境でご利用の場合は、本手順は必要ありません。

Windows XP の場合

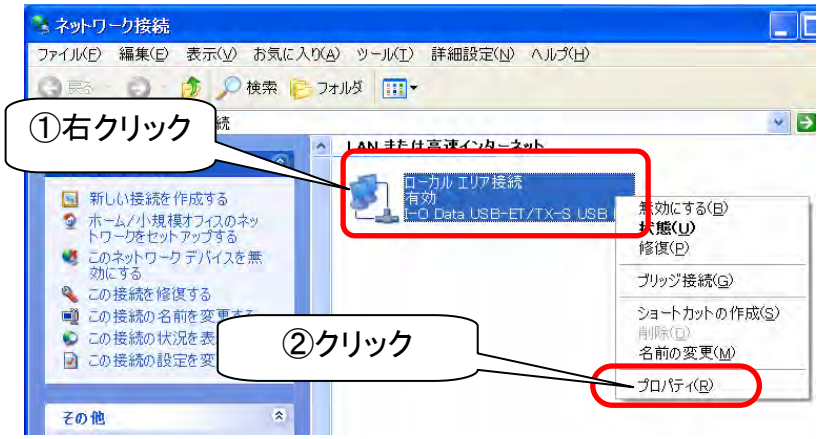
1 コンピュータの管理者のアカウントでログオンします。

2 [スタート]ボタンをクリックし、現れたスタートメニューの中にある［コントロール パネル］をクリックします。

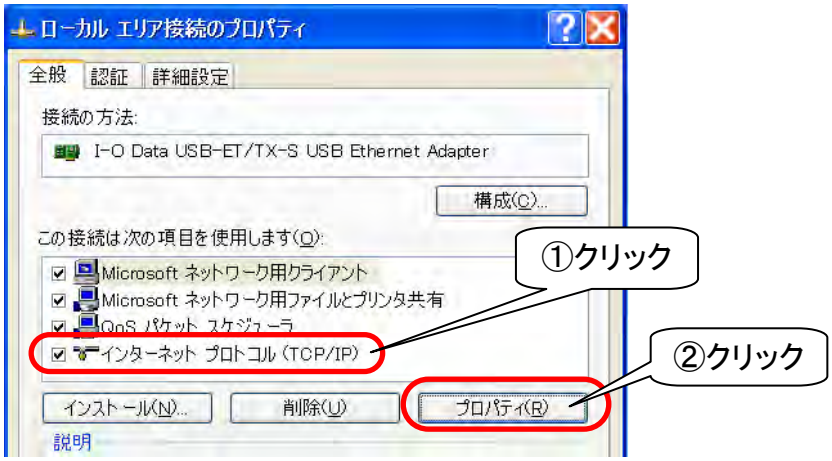
3 [ネットワークとインターネット接続]をクリックし、開いたウィンドウの中にある［ネットワーク接続］をクリックします。



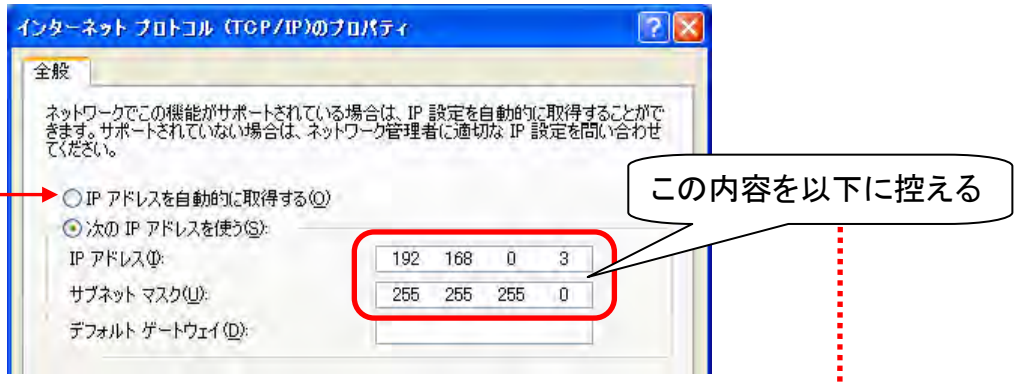
4 ［ローカルエリア接続］(無線 LAN の場合は、[ワイヤレスネットワーク接続])を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



5 ［インターネットプロトコル（TCP/IP)］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックします。



6 IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認し、以下に控えます。



ここがチェックされている場合は、
以下を行ってください。

①「次の IP アドレスを使う」にチェックします。
② IP アドレス、サブネットマスクに値を入力します。
入力する値は、ネットワーク上の他の機器（他のパソコンなど）と重複しない値にしてください。
入力する値がわからないときは、上記の画面例と同じ値にしてください。
③入力した値を以下に控えます。
④[OK]ボタンをクリックします。

▼上記画面にて確認または入力したアドレスを記入してください。

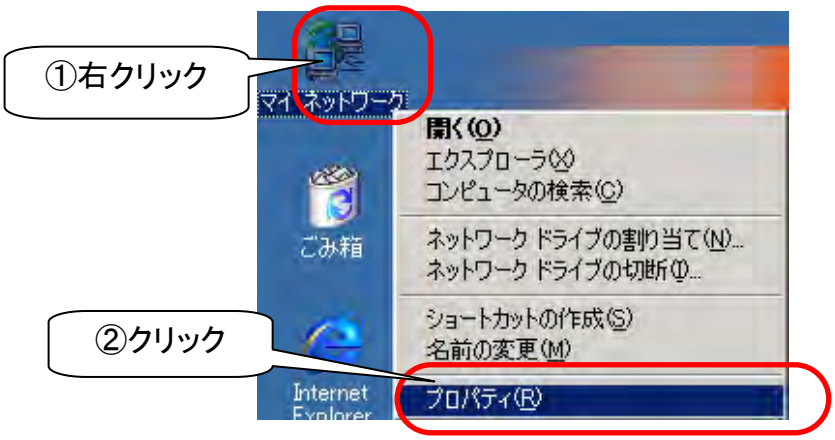
IP アドレス	
サブネットマスク	

【⑥本機の初期設定をする】（34ページ）へお進みください。

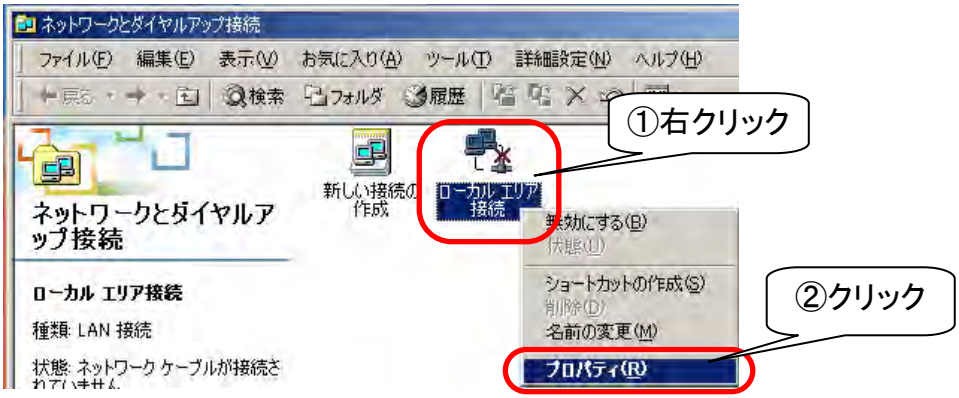
Windows 2000 の場合

1 Administrator 権限で、Windows 2000 にログオンします。

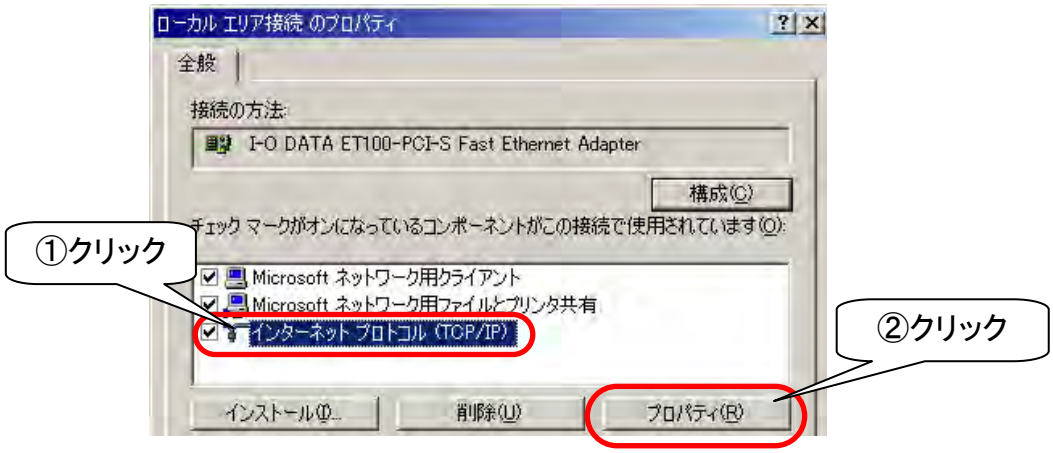
2 ［マイ ネットワーク］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



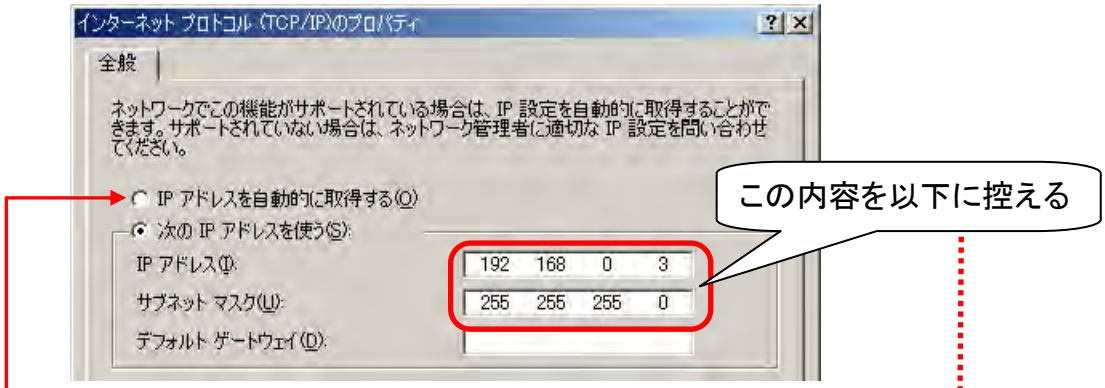
3 ［ローカル エリア接続］を右クリックし、メニュー内の［プロパティ］をクリックします。



4 ［インターネットプロトコル（TCP/IP)］をクリックし、［プロパティ］ボタンをクリックします。



5 IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認し、以下に控えます。



ここがチェックされている場合は、
以下を行ってください。

①「次の IP アドレスを使う」にチェックします。
② IP アドレス、サブネットマスクに値を入力します。
入力する値は、ネットワーク上の他の機器（他のパソコンなど）と重複しない値にしてください。
入力する値がわからないときは、上記の画面例と同じ値にしてください。
③入力した値を以下に控えます。
④[OK]ボタンをクリックします。

▼上記画面にて確認または入力したアドレスを記入してください。

IP アドレス	
サブネットマスク	

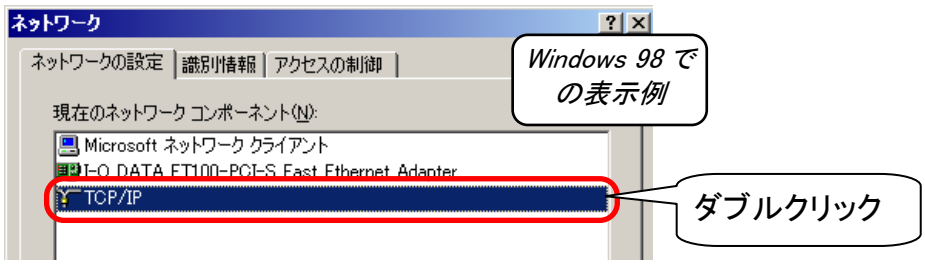
【⑥本機の初期設定をする】（34ページ）へお進みください。

Windows Me/98 SE の場合

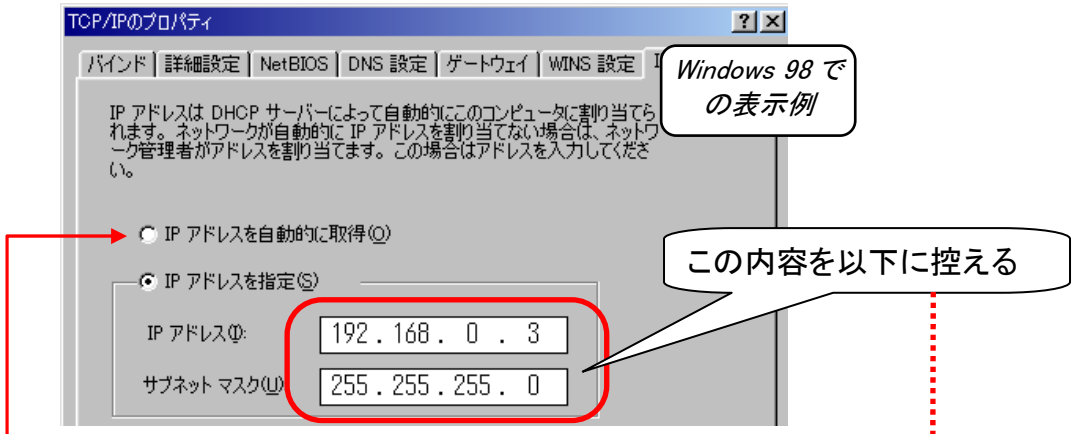
1 **［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］内の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**

2 **［TCP/IP］をダブルクリックします。**

※アダプターが複数ある場合は、［TCP/IP->xxxxxxxx］をダブルクリックします。（xxxxxxxx は LAN アダプターのデバイス名の名称です。）



3 **IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認し、以下に控えます。**



ここがチェックされている場合は、
以下を行ってください。

①「IP アドレスを指定」にチェックします。
② IP アドレス、サブネットマスクに値を入力します。
入力する値は、ネットワーク上の他の機器（他のパソコンなど）と重複しない値にしてください。
入力する値がわからないときは、上記の画面例と同じ値にしてください。
③入力した値を以下に控えます。
④[OK]ボタンをクリックします。

▼上記画面で確認または入力したアドレスを記入してください。

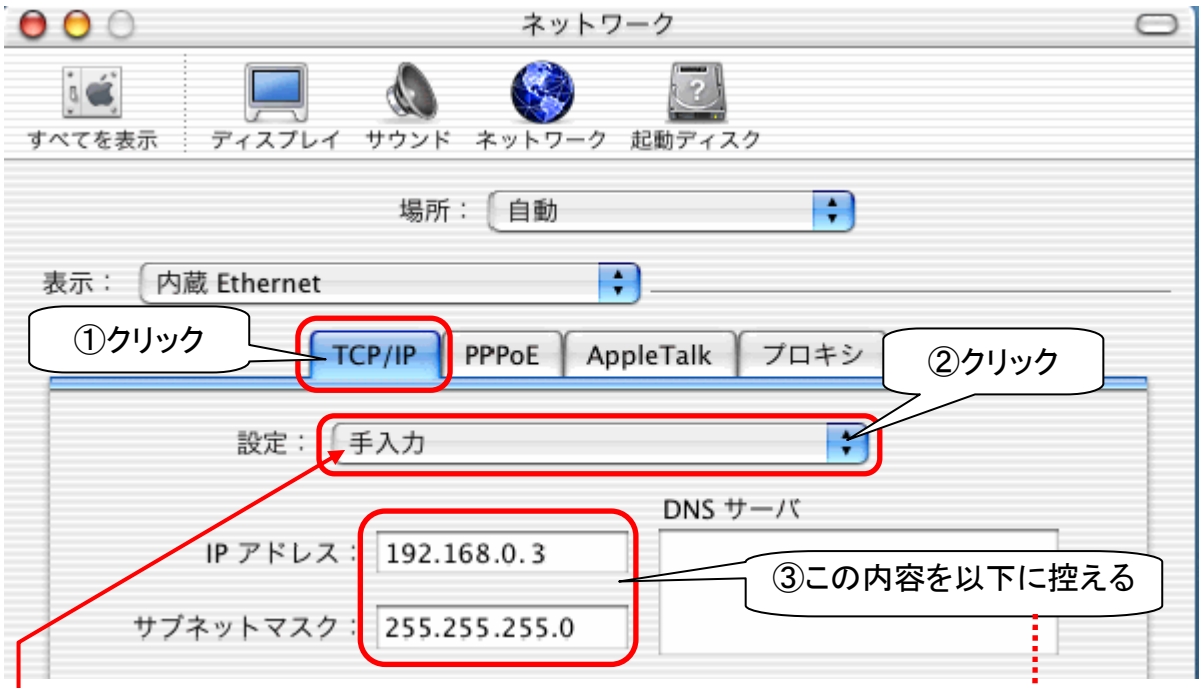
IP アドレス	
サブネットマスク	

【⑥本機の初期設定をする】（34ページ）へお進みください。

Mac OS X の場合

1 「アップルメニュー」→「システム環境」→［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

2 [TCP/IP]タブをクリックして、IP アドレスとサブネットマスクの設定値を確認し、以下に控えます。



ここが「手入力」以外の場合は、以下を行ってください。

①[設定]で「手入力」を選択します。
② IP アドレス、サブネットマスクに値を入力します。
入力する値は、ネットワーク上の他の機器（他のパソコンなど）と重複しない値にしてください。
入力する値がわからないときは、上記の画面例と同じ値にしてください。
③入力した値を以下に控えます。
④[今すぐ適用]ボタンをクリックします。

▼上記画面で確認または入力したアドレスを記入してください。

IP アドレス	
サブネットマスク	

【⑥本機の初期設定をする】（次ページ）へお進みください。

⑥本機の初期設定をする

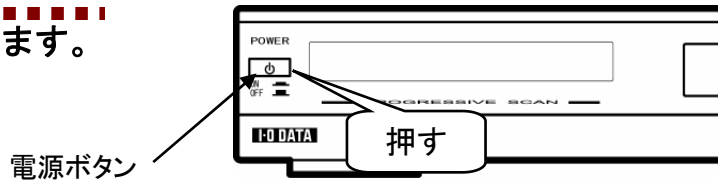
本機の IP アドレスを設定する（DHCP サーバー無の場合）

1 【⑤パソコンの IP アドレスを確認する】にて確認した内容を用意します。

※下記のページにて控えた値をご確認ください。
・Windows XP の場合…29ページ
・Windows 2000 の場合…31ページ
・Windows Me/98 SE の場合…32ページ
・Mac OS X の場合…33ページ

2 リンクプレーヤーの電源を入れます。

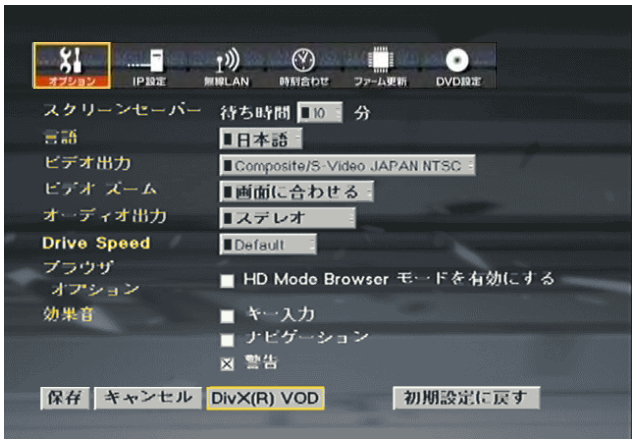
※電源が入るまでに数秒かかります。



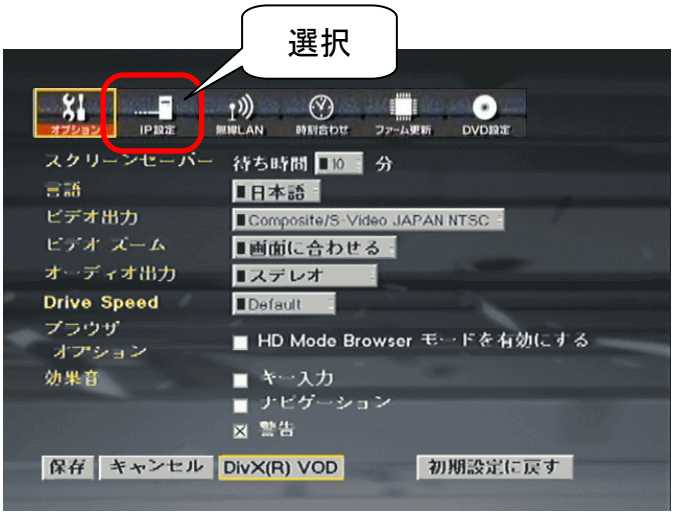
3 リモコンの[セットアップ]ボタンを押します。

⇒オプション設定画面が表示されます。

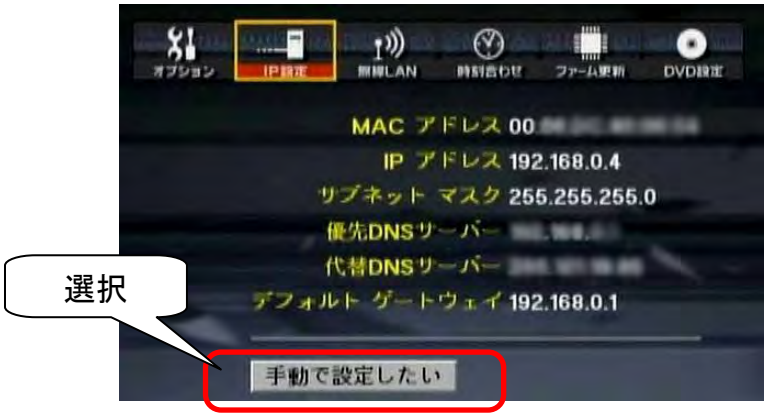
▼本機に接続されたテレビの画面



4 [IP 設定]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。



5 [手動で設定したい]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。



6 確認した値※を参考にして、IP アドレスとサブネットマスクを入力し、[保存]ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

※Windows XP の場合は29ページ、Windows 2000 の場合は31ページ、Windows Me/98 SE の場合は32ページ、Mac OS X の場合は33ページで控えた値です。

（下記の設定値は例です。設定値はお使いの環境で異なります。）

ヒント

●設定する IP アドレスについて

下記の例を参考に設定してください。

例）パソコンの IP アドレスが“192.168.0.100”の場合
次の条件を満たすように設定します。

本機の IP アドレス
192.168.0 ． xxx
① ②

→ ①は”192.168.0”にする。（パソコンと同じにする）
②は”100”と異なる値にする

7 下記のメッセージが表示されたら、リモコンの[決定]ボタンを押します。

これで基本設定は終了です。
無線 LAN を使用する場合は【無線 LAN の設定をする】（次ページ）へお進みください。
無線 LAN を使用しない場合は、【再生する】（41ページ）へお進みください。

無線 LAN の設定をする

無線 LAN を使用する場合のみ

1 無線通信相手（アクセスポイントや無線 LAN アダプターなど）を設置し、以下の設定を確認します。（内容を以下にメモしてください）

●確認する項目
- ・SSID
- ・暗号化設定
  - WEP（64bit または 128bit）
  - WEP キー※

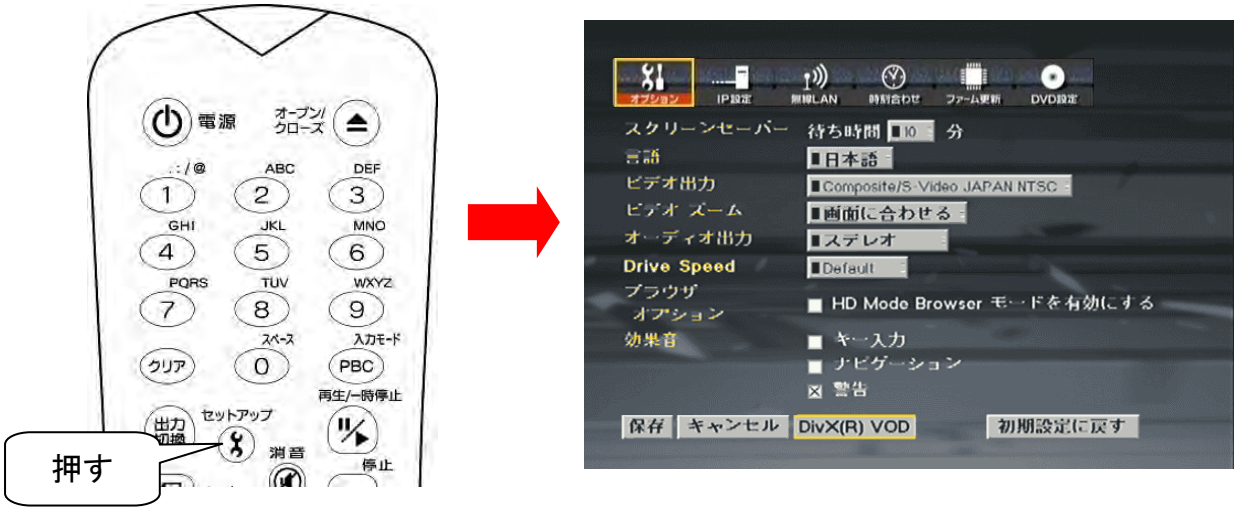
SSID	
WEP	☐無効　☐64bit　☐128bit
WEP キー	

※本機は WEP キーの位置は「1」固定です。無線通信相手の設定で、WEP キーの位置が「1」以外になっているときは、「1」に変更してください。

2 リモコンの[セットアップ]ボタンを押します。

⇒オプション設定画面が表示されます。

▼本機に接続されたテレビの画面



3 [無線 LAN]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

4

[Wired]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。
次に、表示された[Wireless]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。
次に、[保存]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。
いったん保存し、再度手順 *2*、*3*を行って手順 *5*に進んでください。

5

[SSID]を設定します。

(1) [Available] に表示されている内容を確認します。

●「---NONE---」と表示されている場合

リモコンの英数字ボタンを使い、[SSID] に手順 *1* で確認した SSID を入力します。
→下記[SSID を直接入力する場合]を参照。

(2) 表示されているものを選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。

●手順 *1* で確認したのと同じ SSID がある場合

①それを選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。
② [Select] ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。
→[SSID]にデータが入力されます。

●手順 *1* で確認したものと同じ SSID がない場合

リモコンの英数字ボタンを使い、[SSID] に手順 *1* で確認した SSID を入力します。
→下記[SSID を直接入力する場合]を参照。

[SSID]を直接入力する場合

ヒント

英数字の入力方法

リモコンの[PBC]ボタンを押してモードを選択して、英数字を入力します。

CAPS LOCK ON (英大文字)
↓
NUM LOCK (数字)
↓
CAPS LOCK OFF (英小文字)

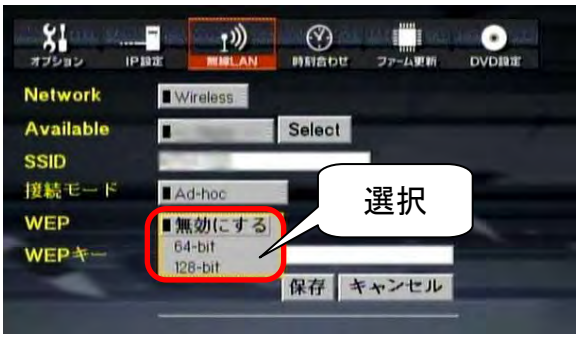
6 [接続モード]を確認または設定します。

アクセスポイントやルーターと通信する場合 ：[Infrastructure]
通信相手のパソコンと直接無線通信する場合 ：[Ad-hoc]

※ adhocモードでご利用いただく場合、最大通信速度は11Mbpsまでとなります。
接続先の通信モードをIEEE 802.11bモードに設定してください。

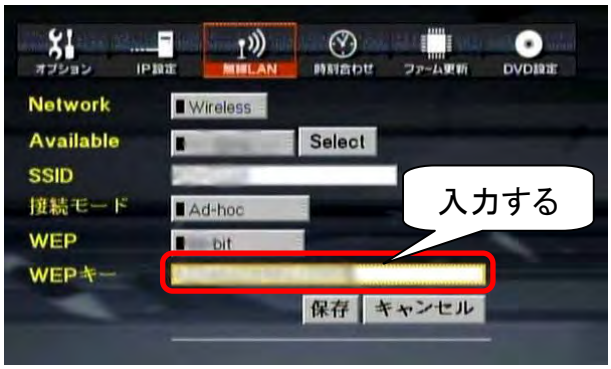
7 [WEP]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。
次に、表示されたものから選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。

手順１で確認したものと同じ WEP（無効にする、64-bit、128-bit）を選択してください。



8 [WEP キー]を設定します。

手順１で確認したものと同じ WEP キーを設定してください。
※WEP キーは、64-bit は 10 桁、128-bit は 26 桁の 16 進コードを設定します。



ヒント

英数字の入力方法

リモコンの[PBC]ボタンを押してモードを選択して、英数字を入力します。

CAPS LOCK ON（英大文字）
↓
NUM LOCK（数字）
↓
CAPS LOCK OFF（英小文字）

ヒント

入力方式の異なる無線 LAN 機器の暗号化について

本機では、暗号キーとして「16 進コード」での暗号キー入力方式を採用しています。
他の無線 LAN 機器では、「ASCII コード」という英数字・記号で暗号キーを設定する方式のものがあります。
そのような無線 LAN 機器と暗号化（WEP）を行う場合は、次ページの表を参考に 16 進コードに置き換えた上で入力してください。

⑥本機の初期設定をする

■パソコンで使用される文字と 16 進数の対応表

文字	16進
!	21
”	22
#	23
$	24
%	25
&	26
’	27
(	28
)	29
*	2a
+	2b
,	2c
−	2d
.	2e
/	2f

文字	16進
0	30
1	31
2	32
3	33
4	34
5	35
6	36
7	37
8	38
9	39
:	3a
;	3b
<	3c
=	3d
>	3e
?	3f

文字	16進
@	40
A	41
B	42
C	43
D	44
E	45
F	46
G	47
H	48
I	49
J	4a
K	4b
L	4c
M	4d
N	4e
O	4f

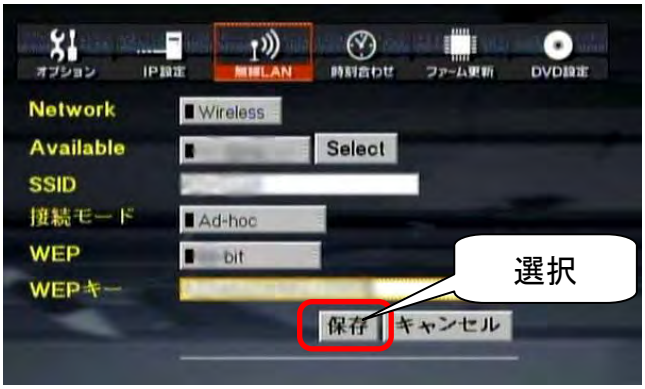
文字	16進
P	50
Q	51
R	52
S	53
T	54
U	55
V	56
W	57
X	58
Y	59
Z	5a
[	5b
¥	5c
]	5d
^	5e
_	5f

文字	16進
`	60
a	61
b	62
c	63
d	64
e	65
f	66
g	67
h	68
i	69
j	6a
k	6b
l	6c
m	6d
n	6e
o	6f

文字	16進
p	70
q	71
r	72
s	73
t	74
u	75
v	76
w	77
x	78
y	79
z	7a
{	7b
|	7c
}	7d
~	7e

9 **[保存]ボタンを選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**

⇒設定を保存します。



10 **下記のメッセージが表示されたら、リモコンの[決定]ボタンを押します。**

これで基本設定は終了です。
【再生する】（次ページ）へお進みください。

再生する

パソコン内のファイルを再生する	42ページ
DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD を再生する	47ページ
USB 機器、DVD/CD メディアから再生する	48ページ
DRM(デジタル著作権管理)コンテンツを再生する	50ページ
オンラインコンテンツを楽しむ	53ページ

パソコン内のファイルを再生する

本機はパソコン（サーバー）に保管されている映画、写真、音楽の再生を行うことができます。

AVeL Link Server から再生する

添付の AVeL Link Server に登録したファイルを再生する方法です。

43ページ

DLNA サーバーから再生する

DLNA サーバーソフト・ハードに登録したファイルを再生する方法です。

46ページ

ヒント

DLNA (Digital Living Network Alliance)

デジタル家電などで構成する家庭内ネットワークの相互接続を規定・標準化する団体名、またはその仕様のこと。主に、動画，音楽，静止画像のデータを相互利用するのに使われる。

AVeL Link Server から再生する

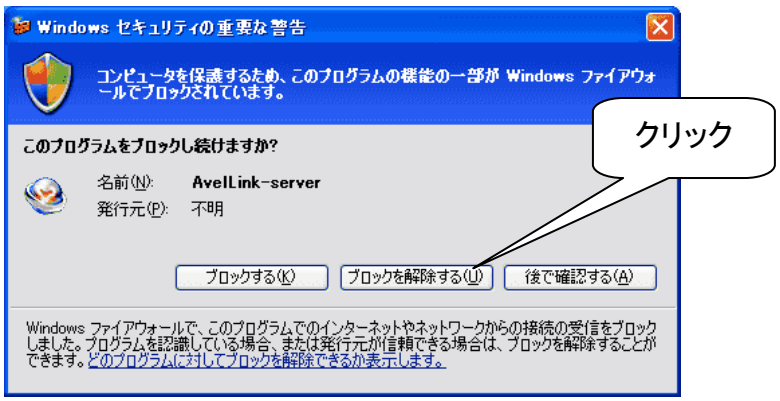
1 パソコンの AVeL Link Server を起動します。

デスクトップ上の AVeL Link Server ショートカットアイコンをダブルクリックします。または、[スタート]→[(すべての) プログラム]→[AVeL Link Server]→[AVeL Link Server]をクリックします。

※AVeL Link Server の詳細な使い方については【AVeL Link Server のリファレンス】（68ページ）を参照してください。

注意！

●AVeL Link Server を起動した際に、[Windows セキュリティの重要な警告]画面が開く場合があります。この場合は、[プロックを解除する]をクリックしてください。



※この画像は Windows XP SP2 RC2 の画像です。

●ファイアウォールを使用している場合

セキュリティソフトなどでファイアウォールを使用している場合は、本機が使えるように設定しなければならない場合があります。

※設定方法は、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書を参照してください。

Windows

・AvelLink-server.exe に対して使用を許可するように設定します。

・ポート　1900、8000 の使用を許可します。

Macintosh

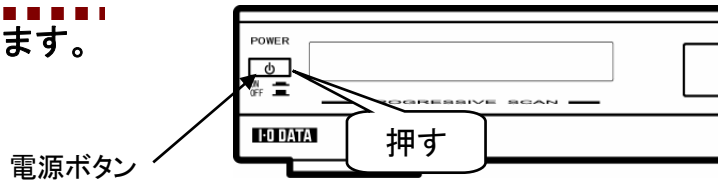
システム環境設定の共有のファイアウォールでポート 1900、8000 への着信を許可するように設定します。

2 AVeL Link Server にファイルを登録します。

再生したいデータがあるフォルダを指定、または指定フォルダにデータを転送します。
詳しくは、【AVeL Link Server のリファレンス】（68ページ）をご覧ください。

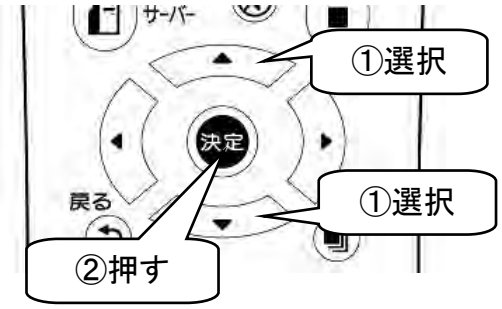
3 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。



4 再生したいサーバーを選択します。

再生したいサーバーを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。
選択可能なサーバーは自動的に赤いアイコンで表示されます。



困った時には

サーバーが表示されないときは…

⇒【本機からサーバー(パソコン)への接続ができない場合について】(59ページ)をご覧ください。

ヒント 同時に登録できるサーバー数

同時に登録できるサーバー数は 10 台までです。現在接続されていないサーバーは［削除］してください。削除方法は、【本機画面のリファレンス】の【サーバーログイン画面】(75ページ)を参照してください。

5 再生したいデータの種類を選択します。

再生したいデータの種類を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。
⇒保管されているデータ（フォルダ）が表示されます。

6 データを再生します。

再生したいデータを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。
⇒データが再生されます。

ヒント

再生のされ方

データを選択 ⇒ 選んだデータが再生されます。
［連続］または［スライドショー］を選択 ⇒ 選んだフォルダ内のデータが順に再生されます。
［シャッフル］を選択 ⇒ 選んだフォルダ内のデータが順番を変えて再生されます。

表示されるファイル名の文字数

ファイル名の文字数は全角で最大 20 文字、半角で最大 40 文字です。

●ビデオ（映画）を再生する

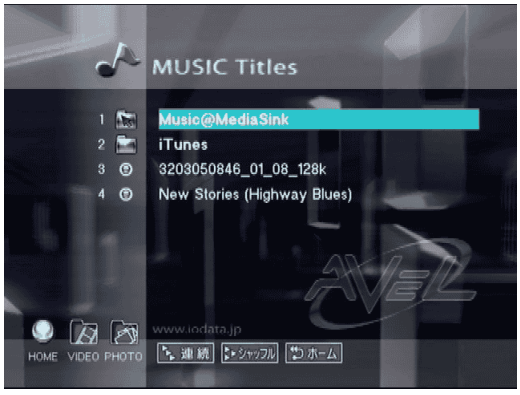
●フォト（写真）を再生する

ヒント

スライドショーの音楽

【PHOTO（写真）を表示する】(69ページ)をご覧ください。

●ミュージック（音楽）を再生する



ヒント

MP3 の情報について

【音楽】(73ページ)をご覧ください。

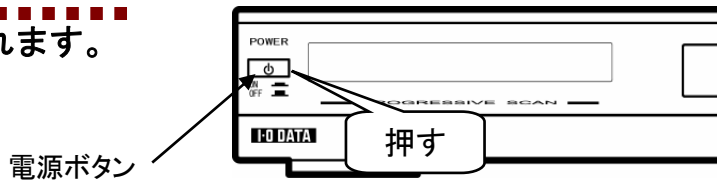
音楽再生中の背景

【MUSIC（音楽）を表示する】(69ページ)をご覧ください。

DLNA サーバーから再生する

1 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。



2 DLNA サーバーを起動します。

DLNA サーバーの操作方法については、DLNA サーバーソフト・ハードの取扱説明書をご覧ください。

ヒント

再生するファイルの登録

DLNA サーバーに再生したいファイルを登録しておいてください。

再生する機器の登録

DLNA サーバーによっては、再生する機器を登録する必要があります。
本機を DLNA サーバーに登録してください。

3 DLNA サーバーを選択します。

後は、通常の AVeL Link Server と同じように再生してください。

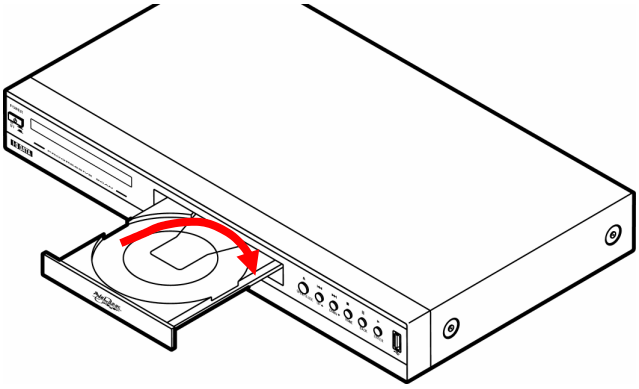
※ DiXiM Media Server の場合

DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD を再生する

DVD ビデオ、ビデオ CD、音楽 CD の再生方法について説明します。

1 トレイを開けて、再生したいメディアをセットします。

トレイを開けるにはリモコンのオープン/クローズボタンまたはリンクプレーヤーのトレイ開閉ボタンを押します。



注意！

●リンクプレーヤー本体のトレイ開閉ボタンは押してからトレイが開くまで若干時間がかかります。
押して開くまでしばらくお待ちください。
また、ボタンを押し続けると開閉動作が連続して行われる事があります。
トレイに指をはさんだり、メディアの破損などの原因にもなりますので、ご注意ください。

2 トレイを閉めます。

リモコンのオープン/クローズボタンまたはリンクプレーヤーのトレイ開閉ボタンを押します。
⇒自動的に再生されます。

注意！

●自動的に再生されない場合は、[Auto Play]が On に設定されていません。
【■DVD 設定】(80ページ)をご覧ください。

再生後の各種操作については、各ボタンの説明をご覧ください。

USB 機器、DVD/CD メディアから再生する

本機につないだ USB 機器や DVD/CD メディア内のファイル再生方法について説明します。

1 再生する USB 機器や DVD/CD メディアをセットします。

●USB 機器のセット

① 本機の電源を入れます。
② USB 機器の電源を入れます。
③ 本機前面の USB ポートに USB 機器を接続します。
⇒USB 機器が認識されます。

注意！

●USB 機器は FAT16、FAT32 フォーマットされた USB マスストレージのみ対応です。
お使いの USB 機器が USB マスストレージかどうかは、各メーカーに確認してください。
●必ず本機の電源を入れてから、USB 機器を接続してください。
（正しく認識できない場合があります。）
●USB ハードディスクを接続する場合、USB ハードディスクによっては消費電流が 500mA を越えるものがありますので、必ず AC アダプターを接続してご使用ください。

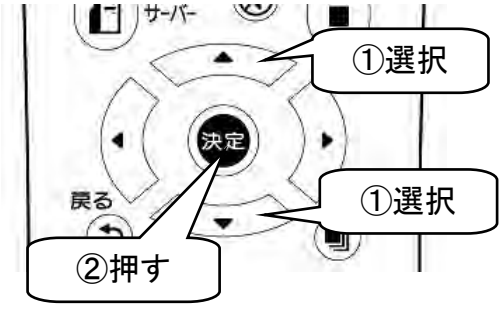
●DVD/CD メディアのセット

① トレイを開けて、DVD/CD メディアをセットします。
トレイを開けるにはリモコンのオープン/クローズボタンまたはリンクプレーヤーのトレイ開閉ボタンを押します。
② トレイを閉めます。
リモコンの[オープン/クローズ]ボタンまたは本機のトレイ開閉ボタンを押します。

注意！

●リンクプレーヤー本体のトレイ開閉ボタンは押してからトレイが開くまで若干時間がかかります。押して開くまでしばらくお待ちください。
また、ボタンを押し続けると開閉動作が連続して行われます。
トレイに指をはさんだり、メディアの破損などの原因にもなりますので、ご注意ください。

2 再生する対象を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。



3 [ビデオ]、[フォト]、[ミュージック]のいずれかを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

4 再生したいデータを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

リモコンの[再生/一時停止]ボタンを押すと、表示しているデータを全て再生（連続再生）できます。

注意！

●USB 機器内のファイルを見たり、再生しているときは、USB 機器を取り外さないでください。

フォトデータは、JPEG 形式のみ対応しております。
BMP など他形式で書き込まれたファイルについては対応しておりません。
なお、ネットワークに接続されたパソコンから再生する場合は「JPEG, BMP, GIF, PNG」形式に対応しております。

DRM(デジタル著作権管理)コンテンツを再生する

必要なソフトウェアをインストールする

著作権コンテンツを再生する時はWindows Media Connectに接続してコンテンツ再生を行います。
※ Windows Media Connectを使うには、Windows XP SP2以降の環境が必要です。

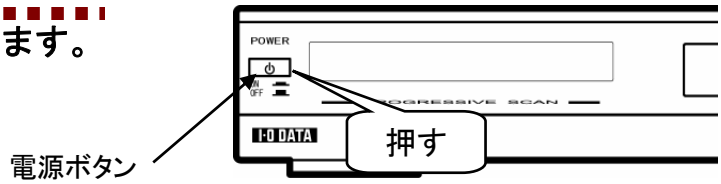
■ **「.NET Framework」をインストールする**
Windows Media Connectをインストールする前に、「.NET Framework」をインストールする必要があります。
Windows Updateでインストールしてください。

■ **「Windows Media Connect」をインストールする**
Windows Updateでインストールできます。
「カスタムインストール」-「ソフトウェア用の更新プログラムを追加で選択」を選んでください。

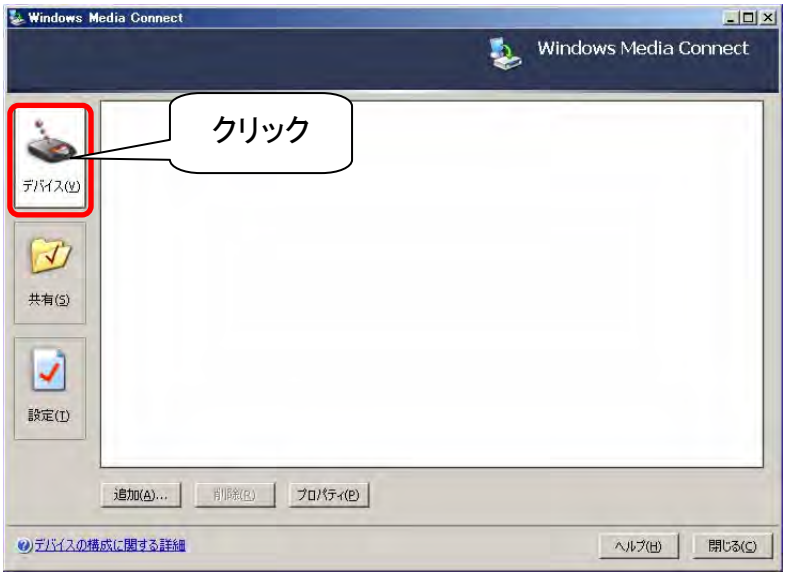
Windows Media Connectを設定する

Windows Media Connectに著作権コンテンツを登録してください。
また、再生するには本機からのアクセスを許可する設定が必要になります。
※ 対応するDRM形式は、Windows Media DRM 10です。
また、DRMコンテンツはAVeL LinkPlayerで再生する前に、あらかじめパソコンで再生する事でライセンス取得する必要があります。

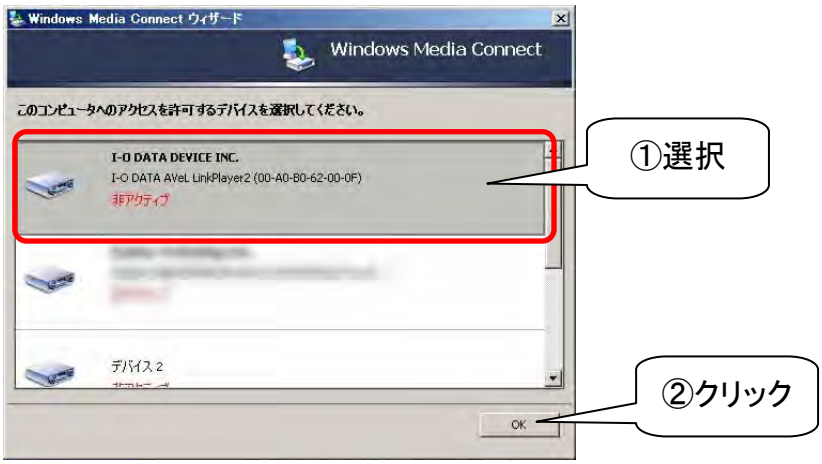
1 **リンクプレーヤーの電源を入れます。**
※電源が入るまでに数秒かかります。



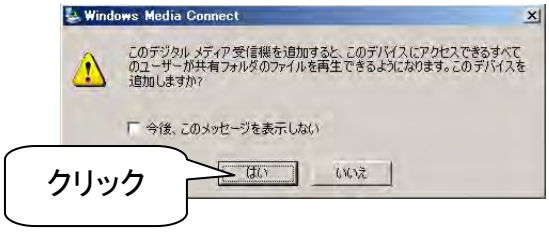
2 **［デバイス］ボタンをクリックします。**



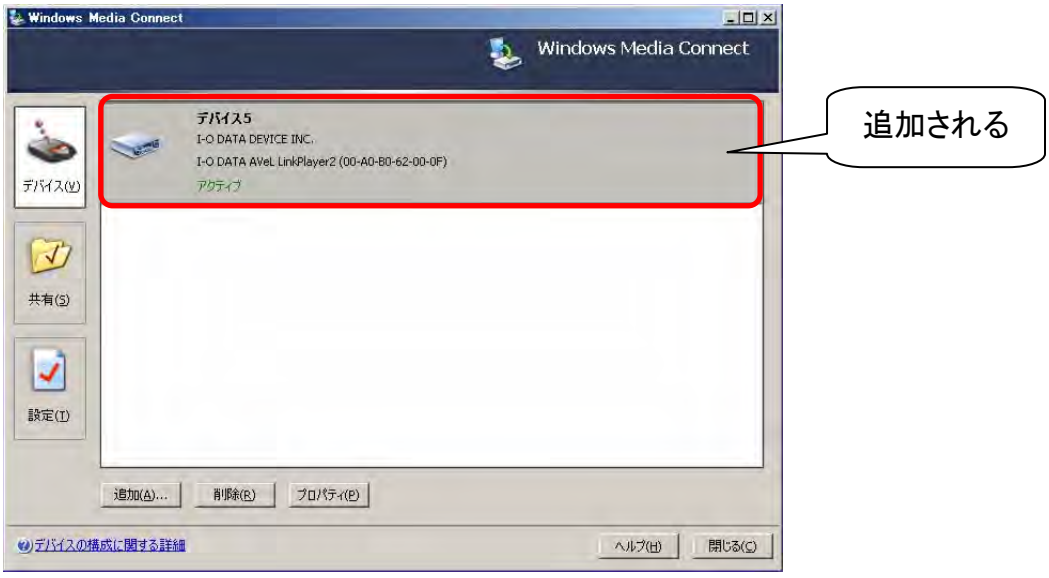
3 [I-O DATA AVeL LinkPlayer2] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



4 [はい] ボタンをクリックします。



5 デバイスが追加され、本機からアクセスできるようになります。

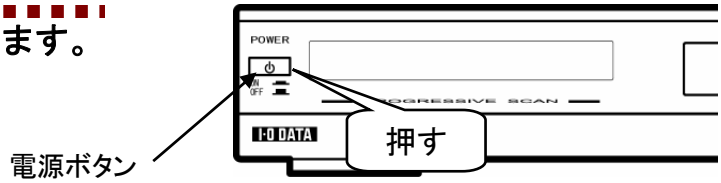


本機で再生する

Windows Media Connect に著作権コンテンツを登録してください。
また、再生するには本機からのアクセスを許可する設定が必要になります。

1 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。



2 [Windows Media Connect] を選択します。

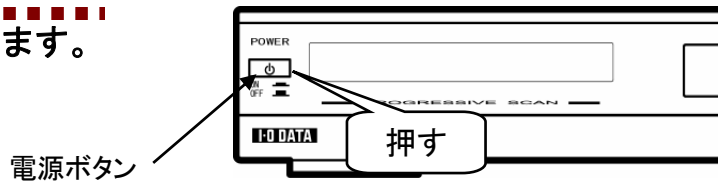
後は、通常の AVeL Link Server と同じように再生してください。

オンラインコンテンツを楽しむ

本機でオンラインコンテンツにアクセスし、楽しむことができます。

1 リンクプレーヤーの電源を入れます。

※電源が入るまでに数秒かかります。



2 [Online Premium Contents] を選択します。

3 アクセスするオンラインコンテンツを選択します。

⇒ オンラインコンテンツが表示されます。
オンラインコンテンツの操作については、それぞれの案内をご覧ください。

ヒント

利用可能なオンラインコンテンツ

2005 年 8 月現在、利用可能なオンラインコンテンツは「VTUNER」のみです。
今後、ファームウェアのアップデートにより利用可能なオンラインコンテンツが増える可能性があります。

VTUNER

VTUNER は有料サービスです。
接続後 60 日間の無料試聴期間の後も、継続してご利用いただくためには vTuner 社にご利用のお申し込みをいただく必要がございます。
（一部コンテンツについては 60 日経過後も無償でご利用いただけます）
詳細は画面左の「アップグレード」項目を選択の上、内容をご確認ください。
本サービスについては、vTuner までお問い合わせください。

○ vTuner Web サイト
http://www.iodataradio.com/

MEMO

困った時には

困った時には	56ページ

困った時には

症状	原因／確認	処置
電源が入らない	電源コードは電源コンセントに接続されていますか？	電源コードを電源コンセントに接続してください。
	電源コードが本体に接続されていますか？	電源コードが本体に接続されていることを確認してください。
	故障の可能性があります。	上記を確認しても電源が入らない場合は、弊社修理センターに修理をご依頼ください。(92ページ)
リモコン操作ができない	リモコンの電池は消耗していませんか？	新しい電池と交換してください。
	電池の極性（＋，－）は正しいですか？	電池を正しく入れてください。
	本機に向けて操作していますか？	本機のリモコン受光部（本機前面中央）に向けて操作してください。
画面が映らない	「ビデオ出力」の設定に、接続されているテレビ、モニタ対応外の方式が設定されています。	① リモコンの出力切換ボタンを何度か押して、画面を映します。 ②【オプション】(76ページ)で[ビデオ出力]をテレビ、モニタが接続されている出力に設定してください。
音声が出ない	オーディオケーブルは接続されていますか？	【テレビとつなぐ】(22ページ)、【AV アンプと接続する】(81ページ)をご覧ください。
	ボリュームが消音、または最小になっていませんか？	リモコンを操作し、音量を上げてみてください。
	5.1ch に設定していませんか？	5.1ch（デジタル音声出力）で DVD-Video を見る際は、デジタル端子に接続(81ページ)してください。
本機の電源を入れてから画面が表示されるまで時間がかかる	ネットワーク接続がされていない場合は、IP アドレスが取得できないため時間がかかります。	しばらく（1 分ほど）お待ちいただいてもサーバー選択画面が表示されない場合は、電源を入れ直して、再度起動してください。
	故障の可能性があります。	何度電源を入れ直しても最初の画面が表示されない場合は、弊社修理センターに修理をご依頼ください。(92ページ)
本機の電源を入れると、勝手に特定のサーバー（パソコン）にログインしてしまう	本機の設定で自動的に特定のサーバー（パソコン）にログインするようになっています。	1. リンクプレーヤー起動時のログイン選択画面(サーバー名の一覧画面)を表示させます。 「指定されたサーバーに接続できません」という画面が表示されている場合は、リモコンの「サーバー」ボタンを押すことでログイン選択画面に戻れます。 2. 「編集」を選択します。 3. 自動ログインを解除したいコンピュータ名を選択します。 4. ”常にこの AVeL Link Server に接続します”に入っているチェックを外します。 5. 「保存」を選択します。

症状	原因／確認	処置
本機のメニューにサーバーアイコンが表示されない	AVeL Link Server が起動していません。	パソコンが起動し、かつ AVeL Link Server が起動しているかご確認ください。
	ネットワークの設定に問題があります。	詳しい確認、対処内容については、【本機からサーバー(パソコン)への接続ができない場合について】(59ページ)をご覧ください
	ハブやルーターによりネットワークがうまく通じていない状態ではないか？	本機とパソコンをクロスケーブルで直接接続してみてどうかご確認ください。（直接接続した際は、本機およびパソコンの IP アドレスは、手動で値を入力設定する必要があります。）
サーバーアイコンが赤色にならない	AVeL Link Server を起動したまま、無線 LAN の設定を変えていませんか？	AVeL Link Server を起動し直してください。
USB 機器が認識しない	USB 機器を接続したまま､本機の電源を入れていませんか？	本機の電源を入れた後に、USB 機器の電源を入れてください。
ログイン画面で操作ができなくなる		
ログイン画面に「Online Premium Contents 」が表示されない	「Online Premium Contents 」機能は有効になっていますか？	以下の手順を参照の上、LinkPlayer の「Online Premium Contents 」機能が有効になっているかご確認ください。 （初期値は有効設定です） １． LinkPlayer の電源を入れ、リモコンから「SETUP」ボタンを押します。 ２．「オプション」を選択します。 ３．「オンラインサービス」内の「Online Premium Contents を有効」にチェックが入っていることを確認します。 ４． 設定を行ったら、画面下の「保存」ボタンを押し、設定を保存します。
「指定されたサーバーに接続できません」 「しばらく待ってから AVeL Link にログインしてください」というメッセージが表示され、サーバー(パソコン)のファイルが見れない。	ネットワークの設定に問題があります。	詳しい確認、対処内容については、【本機からサーバー(パソコン)への接続ができない場合について】(59ページ)をご覧ください。
AVeL Link Server が起動しても操作できない	ウォッチフォルダやライブラリフォルダに指定していたハードディスクが取り外されていませんか？	ハードディスクを元に戻すか、取り外すハードディスクには、ウォッチフォルダやライブラリフォルダを指定しないでください。
	画像を保存するフォルダ名に、半角カタカナを使用していませんか？	半角カタカナを使用しないようにしてください。
	指定したフォルダ内のファイルの数が多すぎます。	ファイルの数を減らしてお試しください。
WMA ファイルを再生しようとしたが､画面上に｢DRM Not Supported」と表示され、再生できない	再生しようとした WMA ファイルは著作権保護されています。	【対応フォーマット】(7ページ)をご覧ください。

症状	原因／確認	処置
DivX ファイルを再生しようとしたが、画面上に「Q-PIXEL NOT SUPPORTED」表示され、再生できない	「Quarter Pixcel」設定を利用してエンコードしたDivX ファイルを再生しようとしています。	【対応フォーマット】(7ページ)をご覧ください。
AVeL Link Server の VIDEO で指定したフォルダに、拡張子「.ORIGINAL」のファイルが作成される	OpenDivX3 形式のビデオを変換したときの元データを残しているためにできるファイルです。	OpenDivX3 形式のビデオを自動的に変換したとき、元のデータを拡張子「.ORIGINAL」のファイルとして保存します。 元のデータがいらない場合は、そのまま削除しても問題ありません。 また、AVeL Link Server の設定で、変換後の元データファイルは自動的に削除することもできます。 【AVeL Link Server のリファレンス】(68ページ) 参照
書き込んだ CD や DVD を入れても認識しない	メディアが正しくありません。	DVD/CD メディア、書込に使ったソフトウェアを変えてみてください。
	故障の可能性があります。	上記を確認しても認識されない場合は、弊社修理センターに修理をご依頼ください。(92ページ)
CD や DVD などに書き込んだ静止画が表示されない	JPEG 以外の静止画ファイルを見ようとしています。	DVD/CD、USB 機器、LANDISK の中のフォトデータは、JPEG 形式のみ対応しております。 BMP など他形式で書き込まれたファイルについては対応しておりません。
静止画を表示すると、周りに黒枠が表示される	制限を越えた解像度の静止画を見ようとしています。	DVD/CD、USB 機器、LANDISK の中のファイルは、対応サイズ以上の解像度の静止画を見る場合、自動的に縮小して表示されます。 その場合、周りに黒枠が表示されることがあります。
MUSIC ファイルで、「アルバム、歌手、ジャンル」に分類されない	AVeL Link Server 起動中に、ファイルの追加・削除しています。	ファイルの追加・削除後、一度 AVeL Link Server を再起動してください。 (右下の通知領域に常駐起動している場合、アイコンを右クリックし、終了してください)
	ウォッチフォルダにデータが入っています。	分類が行なわれるのは「デフォルトライブラリ」で指定したフォルダ内のデータとなります。
	ファイル内に ID3 タグ情報が記録されていません。	分類するには、ファイル内に ID3 タグ情報が記録されている必要があります。ID3 タグ情報はファイル作成時のリッピングソフトなどで設定可能です。 Windows XP の場合は、以下の方法で設定できます。 ① ファイルを右クリックし、プロパティをクリックします。 ② 表示された画面の［概要］タブをクリックします。 ③ ［詳細設定］ボタンをクリックします。 ④ タグ情報を設定できます。
	AVeL Link Server が分類しない設定になっています。	AVeL Link Server の［曲情報を読み取る］にチェックを付けてください。73ページをご覧ください。
ラジオ放送に接続しようとしたが、「サーバが見つかりません」といったエラーメッセージが表示される	プロキシサーバを利用している。	プロキシサーバを使用して、インターネットに接続する環境ではインターネットラジオはご利用いただけません。（例：社内ＬＡＮなど）
	LinkPlayer がインターネットに正しく接続出来ていない。	【ファームの更新ができない場合について】(62ページ)をご覧になり、インターネットに接続できるか確認してください。
ラジオ放送が途切れる	ネットワーク状況が良くない。	ネットワーク状況によって、ラジオ放送が途切れる場合があります。
	ラジオ局の状態が良くない。	ラジオ局の状態によっては正常に受信出来ない場合があります。

本機からサーバー（パソコン）への接続ができない場合について

本機のメニューにサーバーが表示されない、または表示されているサーバーをリモコンの［決定］ボタンで選択しても「指定されたサーバーに接続できません」、「しばらく待ってから... ログインしてください」というメッセージが表示される場合は、以下の内容をご確認ください。

1 まず、パソコン側と本機にてネットワーク接続が正しく行なわれているかを確認します。

【確認手順】

①本機のメニューが表示されている状態で、リモコンの「セットアップ」ボタンを押し、表示された画面の「IP設定」を開いて、本機に設定された IP アドレスの値を確認します。
②パソコンから本機へネットワーク接続できているか確認します。

Windows

⑴ 本機と LAN 接続されているパソコン側で、「コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）」を起動します。
・Windows XP/2000/Me
［スタート］→［すべてのプログラム（プログラム）］→［アクセサリ］→
［コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）］
・Windows 98 SE
［スタート］→［プログラム］→［MS-DOS プロンプト］

⑵ 「C:¥xxxx＞」（xxxx の部分は環境によって異なります）の次にカーソルが点滅していますので、続けて以下のように入力をします。

例：本機の IP アドレスが 192.168.0.5 の場合

C:¥xxxxx>PING 192.168.0.5 と入力し、［Enter］キーを押してください。

⑶ メッセージが表示されますので、ネットワークの状態を判断します。

－ネットワーク接続ができていない場合の例－
Request timed out もしくは Destination host unreachable

－正しくネットワーク接続されている場合の例－
Reply from 192.168.0.5: bytes=32 time=40ms TTL=127

Mac OS X

⑴ 本機と LAN 接続されているパソコン側で、デスクトップから OS がインストールされている HDD アイコンをダブルクリックし、［アプリケーション］→［ユーティリティ］→［ネットワークユーティリティ］を起動します。

⑵ ［PING］タブを選びます。

⑶ 「PING コマンドを送信するネットワークアドレスを入力してください」の欄に確認した IP アドレスを入力し、［PING］ボタンをクリックします。

⑷ メッセージが表示されますので、ネットワークの状態を判断します。

▼（例）本機の IP アドレスが 192.168.0.3 の場合

－ネットワーク接続ができていない場合の例－
PING:Send to:No Route to Host
－正しくネットワーク接続されている場合の例－
64byte from 192.168.0.3 icmp_seq=0 ttl=254 time=26.532

2 確認操作の結果に合わせて、必要な対処を行います。

ネットワーク接続ができていない場合

●ケーブルの接触不良による問題（有線 LAN でご利用の場合）

本機背面の LAN ジャックや、HUB やルーターのケーブルを取り付けるジャック、パソコンのケーブルを取り付けるジャックについて、一度ケーブルの抜き差しを行ってください。

●IP 設定の内容に誤りがある(IP アドレスを手動で設定した場合)

本機の[IP 設定]で入力した IP アドレスやサブネットマスクに間違いがないかご確認ください。

→ 【本機の IP アドレスを設定する】(34ページ)参照

●SSID や WEP キーの設定に誤りがある(無線 LAN でご利用の場合)

本機の［無線 LAN］設定で、本機と無線 LAN で接続する相手機器に設定されている SSID や WEP と同じものが設定されているか、入力に誤りがないかご確認ください。

（入力文字は、大文字/小文字も相手機器の設定と同じになっているか、ご確認ください。）

→【無線 LAN の設定をする】(37ページ)参照

●本機と無線 LAN 機器の電波状況の問題(無線 LAN でご利用の場合)

遮断物や設置距離により、無線 LAN の電波が到達しない、また電波が弱い状態となっている可能性があります。本機と通信先無線 LAN 機器との距離を短くしたり、見通しの良い場所に設置してご確認ください。

正しくネットワーク接続されている場合

●AVeL Link Server が起動・常駐していない

接続先のパソコンが起動しているか、また AVeL Link Server プログラムが起動・常駐しているかご確認ください。

また、AVeL Link Server が起動済みでも、Avel Link Server の指定フォルダにファイルが多く入っていると、AVeL Link Server の起動に時間がかかったままになっている可能性も考えられます。

AVeL Link Server で指定のフォルダからファイルを減らす、または【AVeL Link Server のリファレンス】(68ページ)のヒント（ ヒント ）をご参照の上、フォルダを変更してから、AVeL Link Server を起動し直してご確認ください。

●パソコンにファイアウォールが設定されている

接続先のパソコンにウィルスチェック・ファイアウォールなどのセキュリティ関連のソフトがインストールされている場合は、これらのソフトのファイアウォール機能により、本機とパソコン上の AVeL Link Server が通信できない状態となっている場合があります。

このようなソフトをインストールされている場合は、ソフト側のファイアウォール機能を無効にしてご確認ください。

※常駐を解除しただけではファイアウォール設定が解除されないアプリケーションなどもあります。

アプリケーション内の設定においてファイアウォールに関する設定をご確認の上、設定を解除してお試しください。

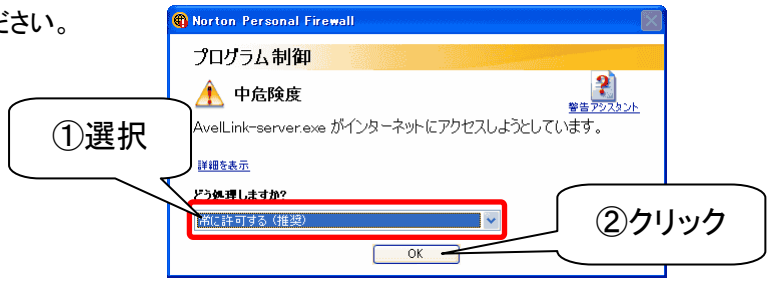
【ファイアウォールの設定例】

Norton™ Personal Firewall 2005 での設定例をご案内します。

なお、ファイアウォールの設定については、ご利用のファイアウォールのソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

アクセスの確認画面が表示された場合

アクセスを許可するように設定してください。



プログラムを指定して設定する場合

① ファイアウォールの設定画面を開きます。

② [追加]ボタンをクリックします。

③ プログラムを選びます。

AVeL Link Server の初期インストール位置

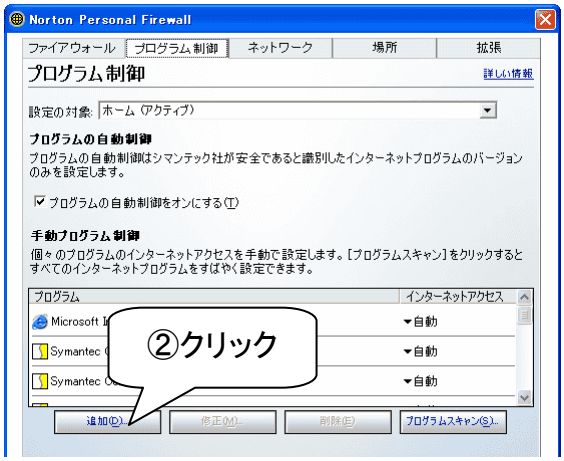
C:¥ProgramFiles¥I-O DATA DEVICE,INC¥AvelLinkServer¥App¥AvelLink-Server.exe

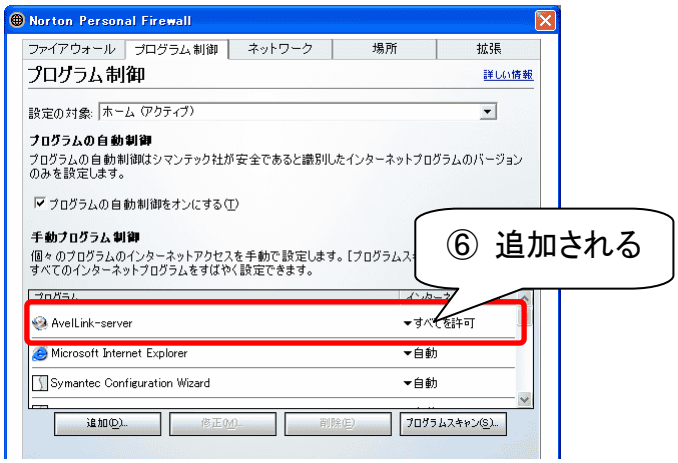
AVeL Link Advanced Server の初期インストール位置

C:¥ProgramFiles¥I-O DATA DEVICE,INC¥Advanced Server¥LinkServer.exe

④ アクセスを許可するように設定します。

⑤ アクセスを許可されたプログラムとして追加されます。





ファームの更新ができない場合について

本機のファーム更新は、本機がインターネットに接続できる必要があります。
ファームの更新ができない原因としては、インターネットに接続する場合に必要なアドレスの設定がされていない、または間違っていることが考えられます。
以下をご確認ください。（ご利用環境の個所をご参照ください。）

ご利用環境に DHCP サーバーがある場合

（例） ルーター（DHCP サーバー機能あり）をご利用の場合

1 まず、ご利用環境でインターネットへ接続可能か確認します。
本機を接続したネットワークに設置されているパソコンはインターネットへ接続できるかご確認ください。

2 本機の[IP 設定]で設定された「優先 DNS サーバー」「代替 DNS サーバー」「デフォルトゲートウェイ」の設定が、インターネットへ接続できているパソコンと同じ値になっているか確認し、異なっている場合はパソコンと同じ値を入力します。（以下手順参照）

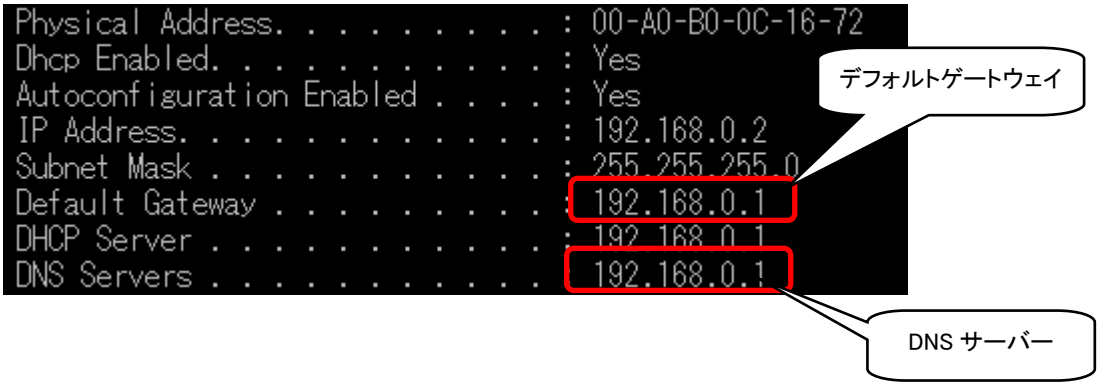
2-1 パソコンの設定値を確認します。

● Windows の場合

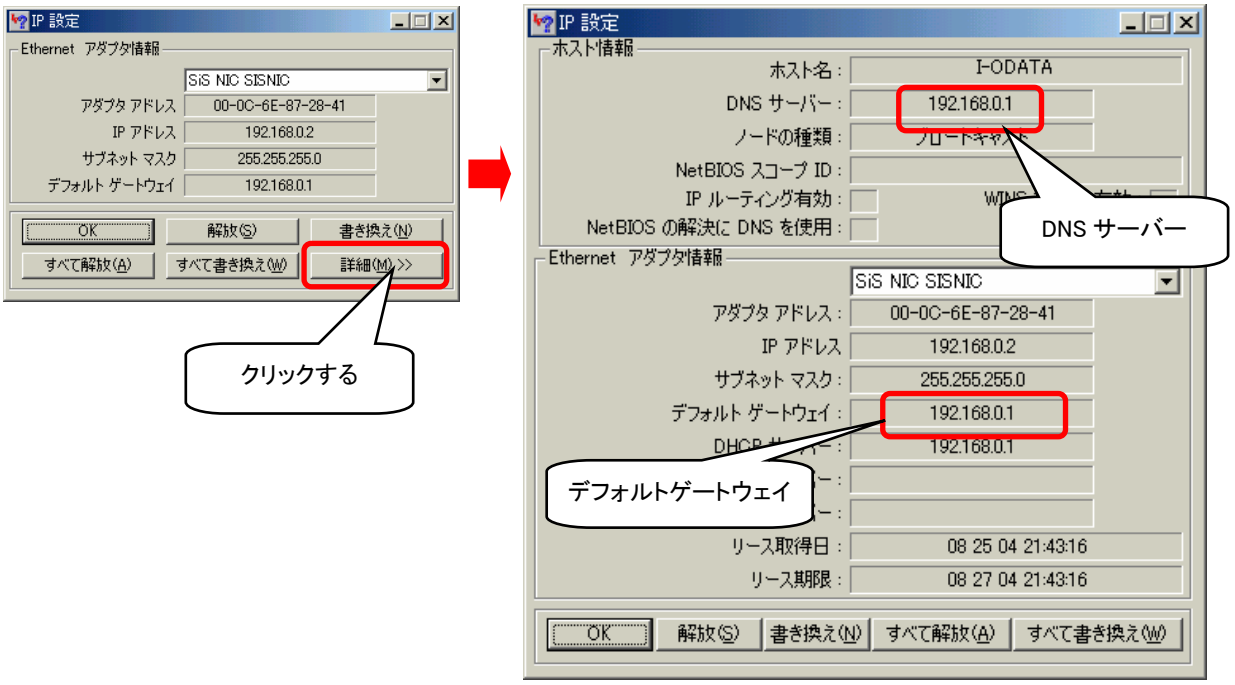
①インターネットに接続できるパソコンで、[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）] を起動します。

②「C:¥xxxx＞」（xxxx の部分は環境によって異なります）の次にカーソルが点滅していますので、続けて以下のように入力し、[Enter] キーを押します。

Windows XP/2000 の場合、以下を入力
IPCONFIG -ALL （IPCONFIG と-の間は半角スペース ）



Windows Me/98 SE の場合、以下を入力
WINIPCFG



● Mac OS X の場合

【Mac OS X の場合】(33ページ)をご覧になり、確認を行ってください。

2-2 本機の設定値を確認します。

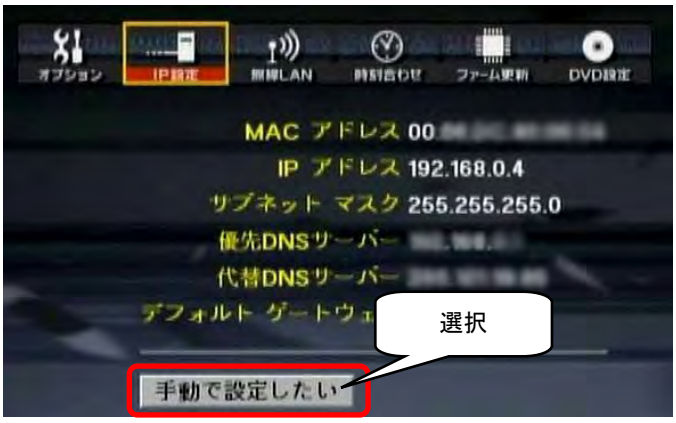
①リモコンの［セットアップ］ボタンを押し、表示された設定画面にて、「ＩＰ設定」を選択します。
②表示された画面の優先 DNS サーバー／デフォルトゲートウェイの値を確認します。

2-3 パソコンと本機の値を確認します。

２-１．２-２．で確認した内容に相違がないか確認します。

2-4 相違がある場合は本機設定値を変更します。

①本機設定画面の「手動で設定したい」を選択し、リモコンの［決定］ボタンを押します。



②表示された画面の優先 DNS サーバー／デフォルトゲートウェイに２-１で確認したパソコンの値を入力し、「保存」を選択して、リモコンの［決定］ボタンを押します。

ご利用環境に DHCP サーバーはないが、インターネットが使用できる環境がある場合

例　モデムとパソコン１台でインターネットを使用しており、本機は HUB を介して接続している場合

以下の手順でファームの更新を行ってください。

１ パソコンの IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの値をメモに控えます。

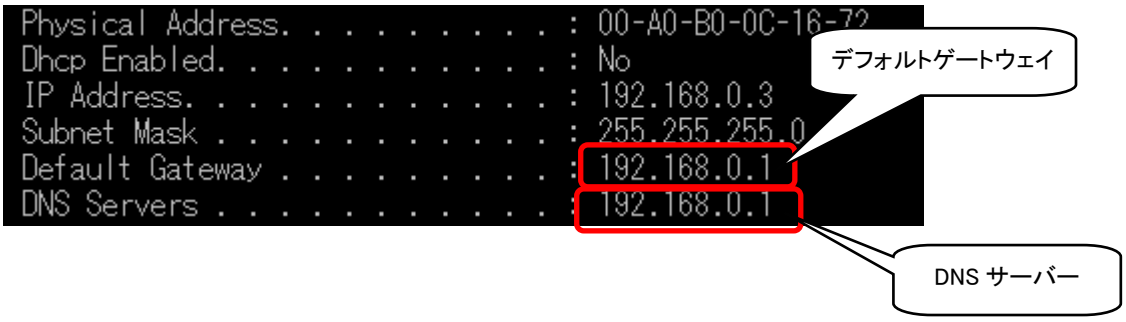
●Windows

①インターネットに接続できるパソコンで、[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）] を起動します。

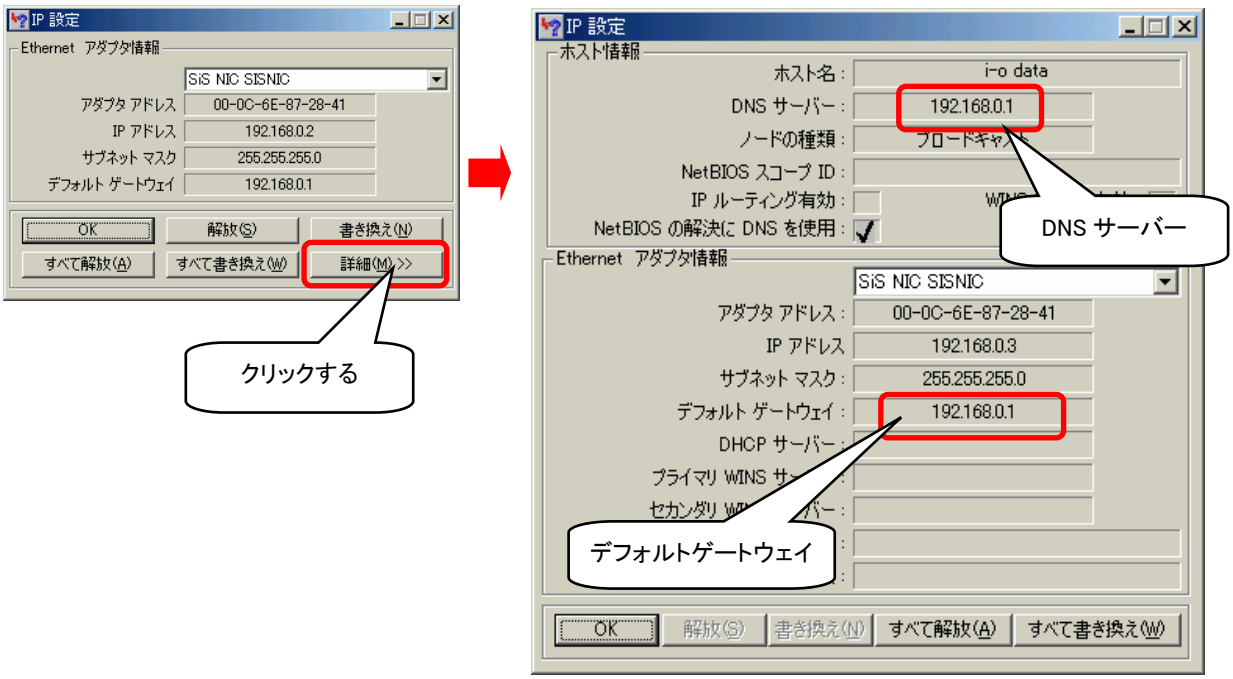
②「C:¥xxxx＞」（xxxx の部分は環境によって異なります）の次にカーソルが点滅していますので、続けて以下のように入力し、［Enter］キーを押します。

Windows XP/2000 の場合、以下を入力

IPCONFIG　-ALL　（IPCONFIG と-の間は半角スペース ）



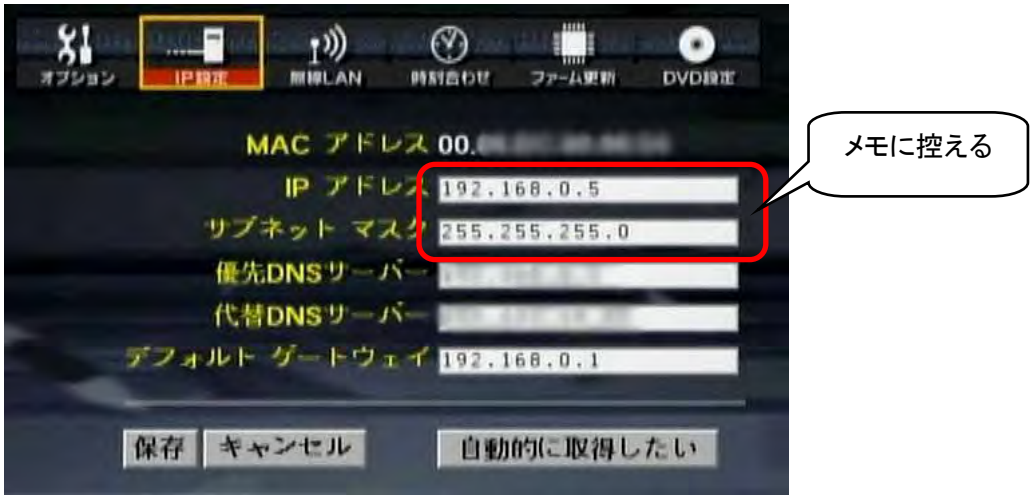
Windows Me/98 SE の場合、以下を入力
WINIPCFG



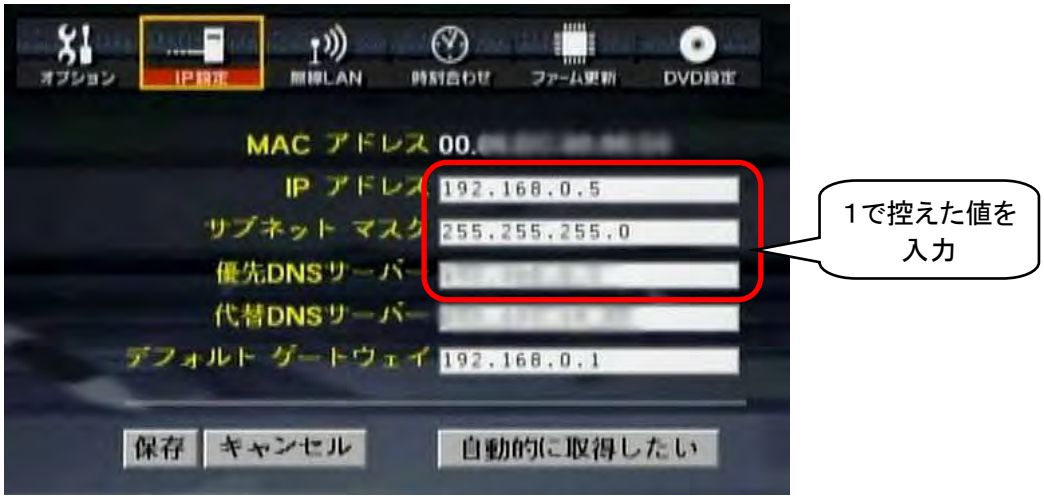
● Mac OS X の場合
【Mac OS X の場合】(33ページ)をご覧になり、確認を行ってください。

2 本機の IP アドレス、サブネットマスクの値をメモに控えます。
（**注意**　一旦書き替えますので、必ずメモに控えてください。）

①リモコンの［セットアップ］ボタンを押し、表示された設定画面にて、「ＩＰ設定」を選択します。
②表示された画面の IP アドレス、サブネットマスクの値をメモに控えます。



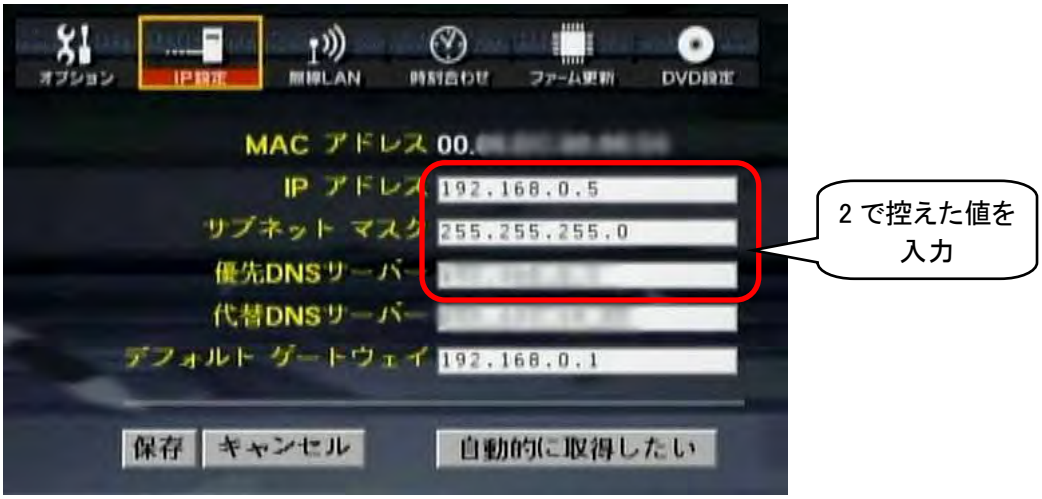
3 本機のIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先DNSサーバーに1で控えたパソコンの値を入力し、「保存」を選択して、リモコンの［決定］ボタンを押します。



4 パソコンの電源を落とします。（本機の電源は入った状態のまま。）

5 リモコンのセットアップボタン押下後の設定画面にて「ファーム更新」を選択し、ファームウェアの更新を行います。

6 ファーム更新後、「IP設定」の設定画面にて2で控えたIPアドレス、サブネットマスクの値を入力し、「保存」を選択して、リモコンの［決定］ボタンを押します。



その他

AVeL Link Server のリファレンス	68ページ
本機画面のリファレンス	75ページ
他の機器をつなぐ	81ページ
弊社製 LANDISK を使用する場合	82ページ
本機未対応の映像データを見る場合	84ページ
弊社製 mAgicTV を使用する場合	86ページ
CD-ROM の内容	88ページ
AVeL Link Server を削除する	89ページ
仕様	90ページ
アフターサービス	91ページ

AVeL Link Server のリファレンス

Windows の場合

Mac OS X の場合は、74ページへお進みください。

AVeL Link Server はパソコンに保管されている映画、写真、音楽の登録、写真再生時のバックグランドミュージックの指定、音楽再生時の背景の指定を行うことができます。

●AVeL Link Server を起動する

1 **[スタート]→[（すべての）プログラム]→[AVeL Link Server]→[AVeL Link Server]をクリックします。**

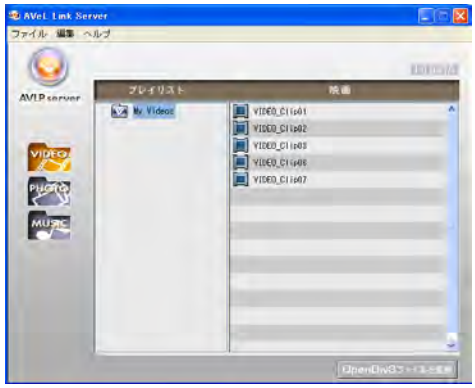
または、デスクトップ上の AVeL Link Server ショートカットアイコンをダブルクリックします。

2 **右の画面が表示されます。**

●VIDEO（映画）を表示する

1 **[VIDEO]ボタンをクリックします。**

⇒登録されているデータが表示されます。



ヒント

データを以下のフォルダに転送してください。

・Windows XP/2000 の場合（出荷時設定）は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Videos」です。
・Windows Me/98 SE の場合（出荷時設定）は
「¥My Documents¥My Video」です。
フォルダを変更する場合は、【映画】(71ページ)で行います。

●PHOTO（写真）を表示する

1 [PHOTO]ボタンをクリックします。

⇒登録されているデータ（フォルダ）が表示されます。
スライドショーの再生中に、音楽を再生することができます。「プレイリスト」から音楽フォルダを選択します。また、スライド表示の間隔を指定します。

ヒント

データを以下のフォルダに転送してください。

・Windows XP/2000 の場合（出荷時設定）は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Pictures」です。
・Windows Me/98 SE の場合（出荷時設定）は
「¥My Documents¥My Pictures」です。
※指定したフォルダ内にファイルを多く入れると、AVeL Link Server の起動に時間がかかる場合があります。
フォルダを変更する場合は、【写真】(72ページ)で行います。

●MUSIC（音楽）を表示する

1 [MUSIC]ボタンをクリックします。

⇒登録されているデータが表示されます。
音楽再生中に、背景に写真データを表示することができます。「写真アルバム」から選択します。

ヒント

データを以下のフォルダに転送してください。

・Windows XP/2000 の場合（出荷時設定）は
「Documents and Settings¥[ログインしているユーザー名]¥My Documents¥My Music」です。
・Windows Me/98 SE の場合（出荷時設定）は
「¥My Documents¥My Music」です。
※指定したフォルダ内にファイルを多く入れると、AVeL Link Server の起動に時間がかかる場合があります。
フォルダを変更する場合は、【音楽】(73ページ)で行います。

●設定する

AVeL Link Server 上での各種設定を行います。

1 **[編集]→[設定]をクリックします。**

■一般

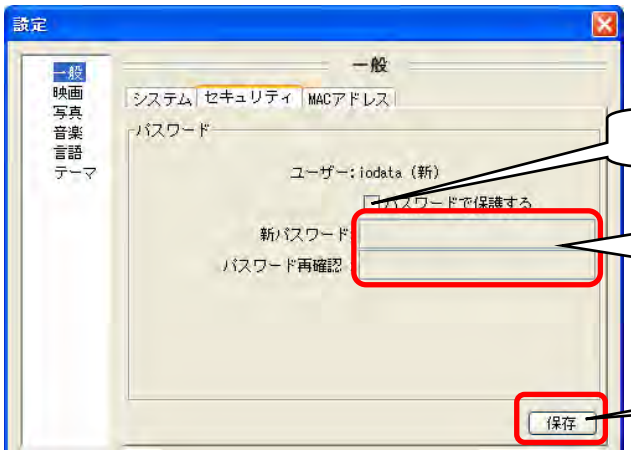
●システム

AVeL Link Server の情報を表示します。また、使うポート番号を設定できます。

ポート番号
※ 変更の必要はありません。

●セキュリティ

パスワードを設定すると、リンクプレーヤーから本サーバーの内容を再生しようとしたときに、パスワードの入力が必要になります。
※設定したパスワードは忘れないようにしてください。

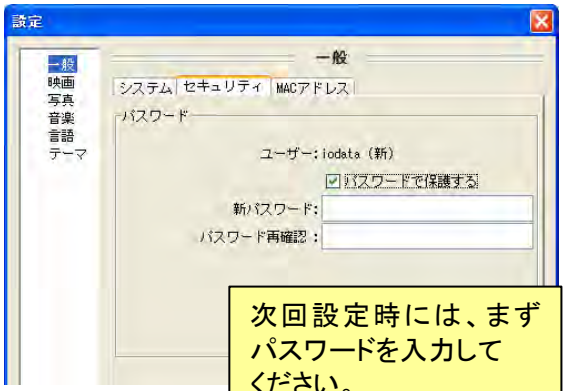


①チェックする

②パスワードを入力する

③[保存]ボタンをクリックする

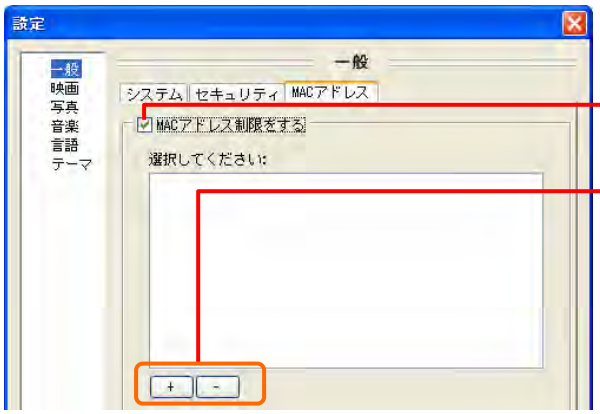
パスワードを間違えて入力した場合は、両方のパスワードを再度入力してください。



次回設定時には、まずパスワードを入力してください。

●Mac アドレス

Mac アドレスの制限をする場合に設定します。



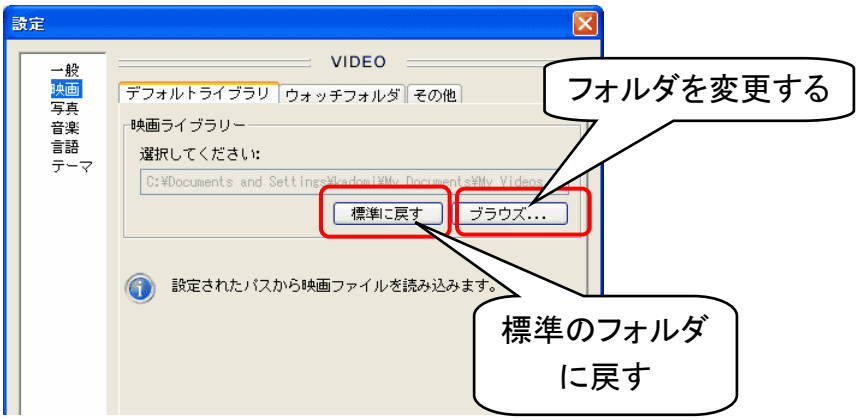
チェックすると、登録した MAC アドレスを持つリンクプレーヤーのみアクセス可能にします。

MAC アドレスを登録・削除します。

■映画

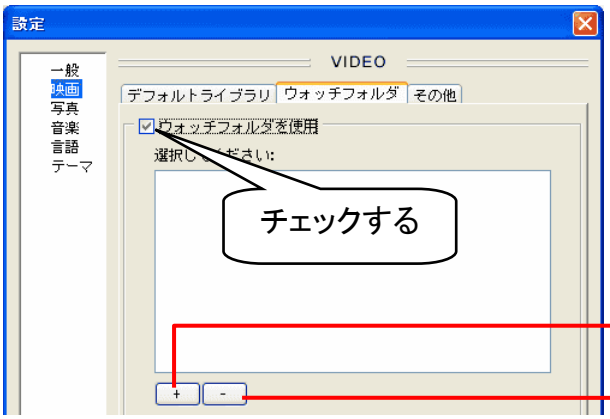
●デフォルトライブラリ

映画・動画データが保管されているフォルダを指定します。



●ウォッチフォルダ

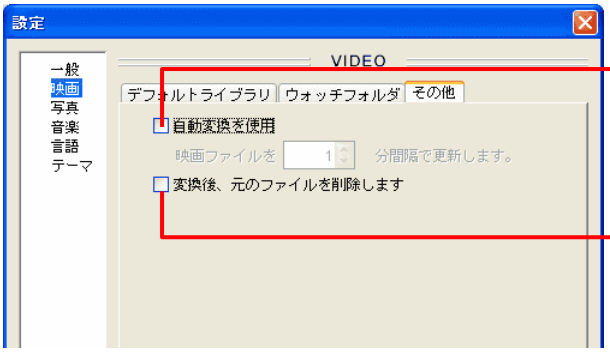
上記で指定したフォルダ以外のフォルダを追加します。



フォルダを追加するときクリックします。

フォルダを削除するときクリックします。

●その他

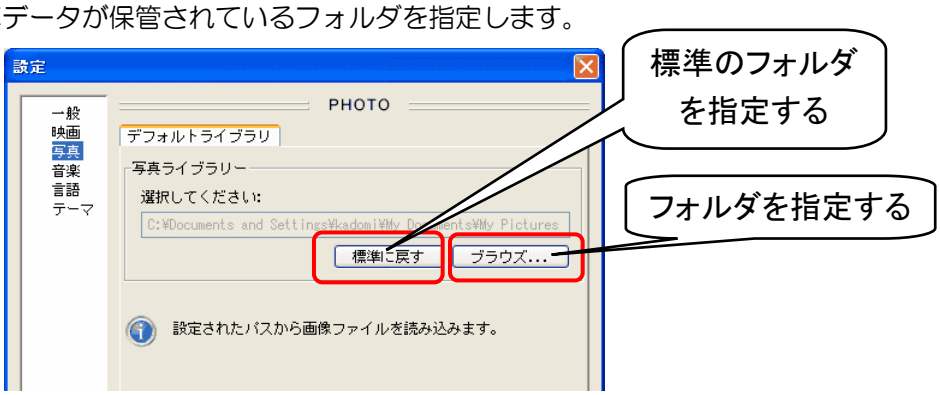


チェックを付けると、OpenDivx3 形式のファイルを自動的に変換します。本機は OpenDivx3 形式のファイルを再生できますので、必要ありません。

チェックすると、変換後元のファイルを削除します。

■写真

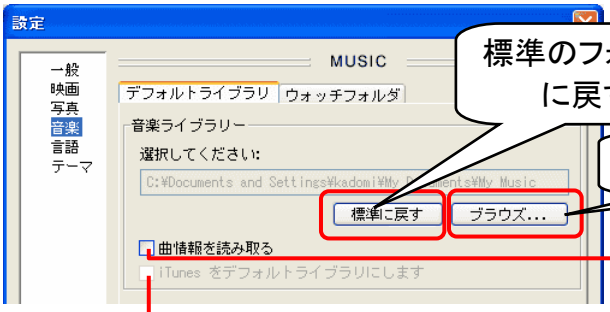
写真データが保管されているフォルダを指定します。



■音楽

●デフォルトライブラリ

音楽データが保管されているフォルダを指定します。

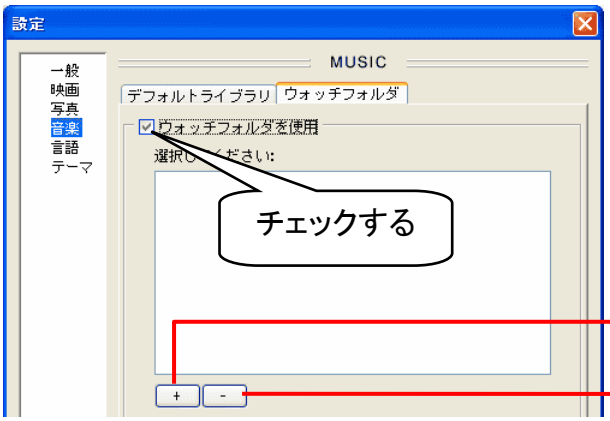


MP3 ファイルの ID3 タグの情報で、「アルバム」「歌手」「ジャンル」に分類して表示します。

チェックすると、iTunes が管理しているフォルダ内の音楽をデフォルトライブラリとして指定します。
（ iTunes がインストールされていない場合は、グレー表示になります。）

●ウォッチフォルダ

上記で指定したフォルダ以外のフォルダを追加します。
※ID3 タグ情報の分類は行われません。

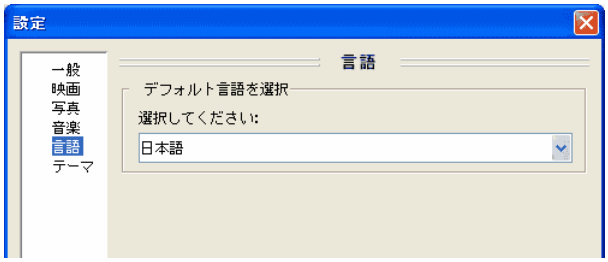


フォルダを追加するときクリックします。

フォルダを削除するときクリックします。

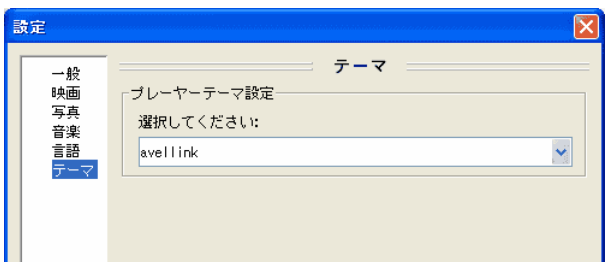
■言語

AVeL Link Server の言語を指定します。
日本語から変える必要はありません。



■テーマ

画面のテーマを指定します。
（「avellink」のみ選択可能です。）



Mac OS X の場合

AVeL Link Server はパソコンに保管されているコンテンツ（映画、写真、音楽）の管理を行うことができます。

再生したい映画、写真、音楽のデータは以下のフォルダに入れてください。

・映画--- ムービーフォルダ※1 にファイルをコピーします。
・写真--- iPhoto のフォトライブラリへコピーします。※2
・音楽--- iTunes のライブラリへコピーします。

※1 ムービーフォルダはローカルディスク→ユーザー→ログインユーザー名→ムービーにあります。
※2 スライドショー中に再生される音楽については、iPhoto4.0 の設定に準じます。

●起動する

1 **[AVeL Link Server]アイコンをダブルクリックします。**
⇒AVeL Link Server が起動し、ドックエリアに表示されます。

本機画面のリファレンス

サーバーログイン画面

本機の電源を入れたときにテレビに表示される以下の画面（[新規]、[編集]、[削除]）について説明します。

●新規

接続するサーバー（パソコン）を手動で追加します。AVeL Link Sever がインストール・起動しているパソコンが本機と正常に接続されていれば、通常自動で登録（表示）されます。自動で登録されない場合は、ここから登録します。

※登録可能なサーバー数は 10 台までです。

●編集

接続するサーバー（パソコン）の登録内容を変更します。

パソコン名	接続するサーバーのパソコン名を入力します。（「新規」でのみ入力可能）
パソコン IP	接続するサーバーの IP アドレスを入力します。
常にこの AVeL Link Server に接続します	本機起動と同時にサーバーへ接続します。 ただし、サーバーが先に起動している必要があります。

ヒント

パソコン名の確認方法（Windows XP の場合）

[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[システム]→[コンピュータ名]タブをクリックすると、「フルコンピュータ名」部分にパソコン名（コンピュータ名）が表示されます。

●削除

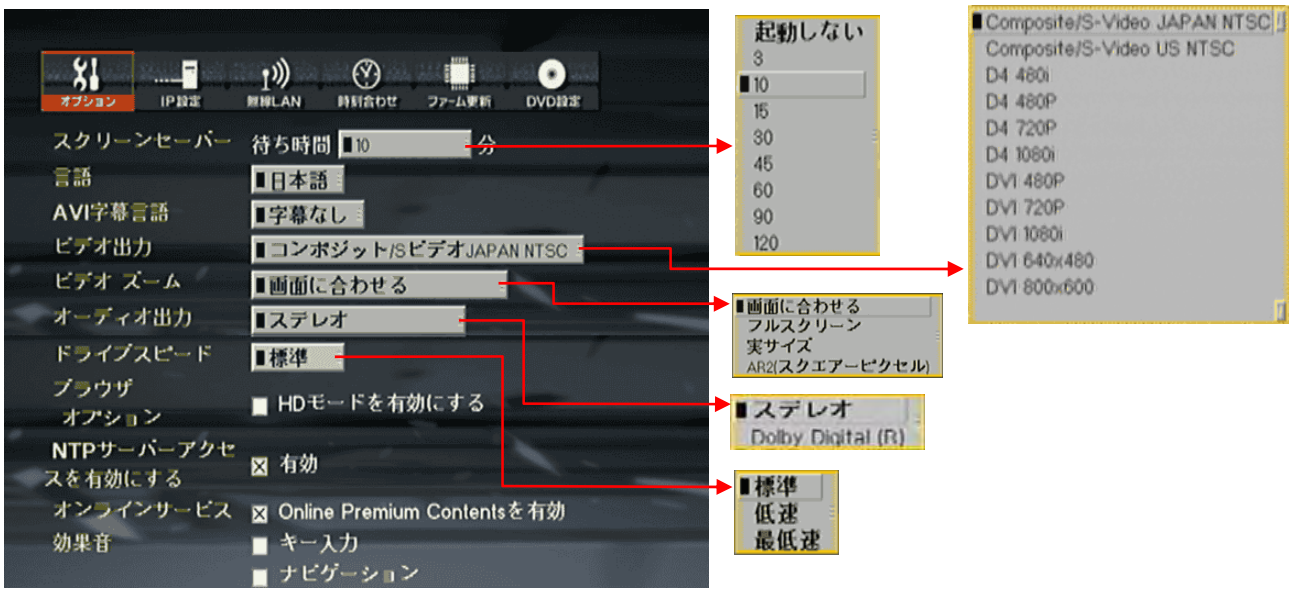
接続するサーバー（パソコン）の登録内容を削除します。
接続しなくなったサーバーはここから削除してください。

設定画面

本機の各種設定を行います。リモコンの[セットアップ]ボタンを押すことで表示されます。

■オプション

ご使用の環境に合わせて以下の設定を行います。
設定が終了したら、[保存]にカーソルを移動して、リモコンの[決定]ボタンを押します。



●言語

使いません。（2005 年 8 月現在）

●AVI 字幕言語

［日本語］に設定すると、AVI 字幕ファイル（SRT/SMI 形式）を表示します。

●ビデオ出力

ビデオ出力先を指定します。コンポジット端子/S 端子、D 端子※1、DVI 端子※2 へ出力を切り替えます。

※1 D 端子種類（480i/480P/720P/1080i）

※2 DVI 端子種類（480P/720P/1080i/640x480/800x600/1024x768/852x480(Plasuma TV)）
DVI 出力時、DVD 映像は出力できません。

●ビデオズーム

ファイルモード時は画面の表示方法を切り替えます。以下の３種類指定できます。

・画面に合わせる［FIT TO SCREEN］
モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比は保持して表示されるため、ゆがみがなく表示できますが、モニタによっては黒い帯の表示が出る可能性があります。

・フルスクリーン［FULL SCREEN］
モニタサイズに合わせて表示しますが、アスペクト比を保たずに表示しますので画面いっぱいに表示できますがファイルによってはゆがんで表示されます。

・実サイズ［ACTUAL SIZE］
ファイルのサイズをそのまま表示します。サイズが大きすぎる場合は、画面に合わせます。

・AR2(スクエアーピクセル)［Square Pixel］
再生するデータのアスペクト比（画面の縦横比率）をパソコンで再生した時のものに近づけるモードです。（LinkPlayer で再生すると、パソコンでの再生より縦長になってしまう場合に設定します。）

●オーディオ出力
ステレオまたは 5.1ch（Dolby Digital(R)）を選択します。
※ 5.1ch 選択時、DVD-Video のデジタル音声出力は光デジタルおよび同軸デジタル端子からのみとなります。

●ドライブスピード
本製品の DVD ドライブの回転速度を設定します。
［低速］か［最低速］に設定することで、ドライブの動作音を緩和できます。
※ この設定によってドライブ再生に影響が出る事はありません。

●ブラウザオプション
画面の表示領域を拡大させることができます。（ハイビジョンテレビに表示するときにチェックします。）

●NTP サーバーアクセスを有効にする
「有効」のチェックを外した場合は NTP サーバーにアクセスしません。

●オンラインサービス
「Online Premium Contents を有効」のチェックを外した場合は、ログイン画面に「Online Premium Contents」が表示されません。

●効果音
キー入力、ナビゲーション、警告音を鳴らすかどうかを選択します。

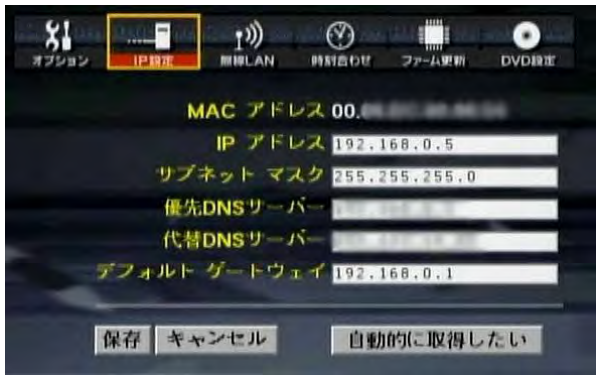
●DivX VOD
使いません。（2005 年 8 月現在）

■IP 設定

[IP 設定]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。現在の設定されている内容が表示されます。
IP アドレスを指定したい場合は、[手動で設定したい]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。
IP アドレスなどの変更後、保存ボタンを選択して、リモコンの[決定]ボタンを押してください。
IP アドレスを自動的に取得したい場合は、[自動的に取得したい]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

IP アドレスを手動で設定する場合

IP アドレスを自動で取得したい場合



※MAC アドレス：表示内容は、無線 LAN のネットワークで指定されている LAN の MAC アドレスです。

●ルーターやアクセスポイントを使用している場合（IP アドレスを自動取得している）
通常「IP アドレスを自動的に取得」でお使いいただけます。

●パソコンが固定 IP アドレスを設定している場合
（「インターネットプロトコル（TCP/IP）」で「次のアドレスを使う」に設定している場合）
「IP アドレスを手動で設定」でお使いください。設定するデータなどについての説明は、【本機の IP アドレスを設定する】（34ページ）を参照してください。

■無線 LAN

●Network

[Wired] ：本機背面の LAN ポートを使います。
[Wireless]：本機に搭載されている無線 LAN 機能を使います。

●Available

検出された無線 LAN 機器の SSID を表示します。
使用する機器の SSID を選んだ後、[Select] を選んで決定すると、選んだ SSID が入力されます。

●SSID

無線ネットワークで設定している SSID を入力します。SSID 名については、ご使用のネットワーク製品の取扱説明書をご覧ください。

●接続モード

[Infrastructure] ：アクセスポイントに無線LAN接続するときはこちらを選びます。
[Ad-hoc]：パソコンと直接無線LAN接続するときはこちらを選びます。
※ adhocモードでご利用いただく場合、最大通信速度は11Mbpsまでとなります。
接続先の通信モードをIEEE 802.11bモードに設定してください。

●WEP

無線ネットワークで、無効にする（非暗号化）/64-bit（64Bit 暗号化）/128-bit（128Bit 暗号化）のいずれかを選択します。
設定内容はお使いの無線ネットワークの設定と同じにしてください。

●WEP キー

WEP 暗号化のキーワードです。上記 WEP 設定が 64-bit/128-bit のときのみ入力します。
入力は 16 進数で行います。お使いの無線ネットワークの設定がアスキーコードで設定されているときは、16 進数に変換して入力する必要があります。
※16 進数については【パソコンで使用される文字と 16 進数の対応表】（40ページ）を参照してください。
※WEP キーを設定して再起動すると WEP キーは＊で表示されます。この状態で[保存]ボタンを押すと、エラーが表示されますので、[保存]ボタンは押さないでください。

●保存ボタン

保存ボタンを押すと現在の設定が適用されます。

■時刻の設定

本機では使用しません。(設定の必要はありません。)

■ファームウェアの更新

ファームウェアの更新を行います。
※ 本機がインターネットに接続できる環境が必要です。

●ファームウェア更新のための点検

現在使用中のファームウェアよりも新しいものがある場合には更新の準備が始まります。
画面の指示に従ってファームウェアの更新を行ってください。
※ ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。故障の原因になります。

> ファームウェアとは？
> ハードウェアの基本的な制御を行なうために組み込まれたソフトウェアです。本機では、内蔵されたフラッシュメモリに記憶されています。機能の追加や修正のため、後から変更できるようになっています。

※詳細は、【ファームウェアの更新をする】(87ページ)を参照してください。

■DVD 設定

●VCD PBC

Video CD の Play Back Control 機能を設定します。
On にすると、Video CD 再生時にメニューが表示されます。

●DVD 視聴制限レベル

お子様などに見せたくないシーンなどの入った DVD ビデオの再生を制限することができます。
（視聴制限レベルが記録されているディスクのみ）。
番号が大きくなるほど、制限レベルが低くなります。
制限レベルが Off の場合は、制限レベルが設定されていません。

●TV タイプ

画面に表示するサイズを設定します。DVD-Video 再生時、DVD-Video の情報でサイズが決まる場合があります。

●Auto Play

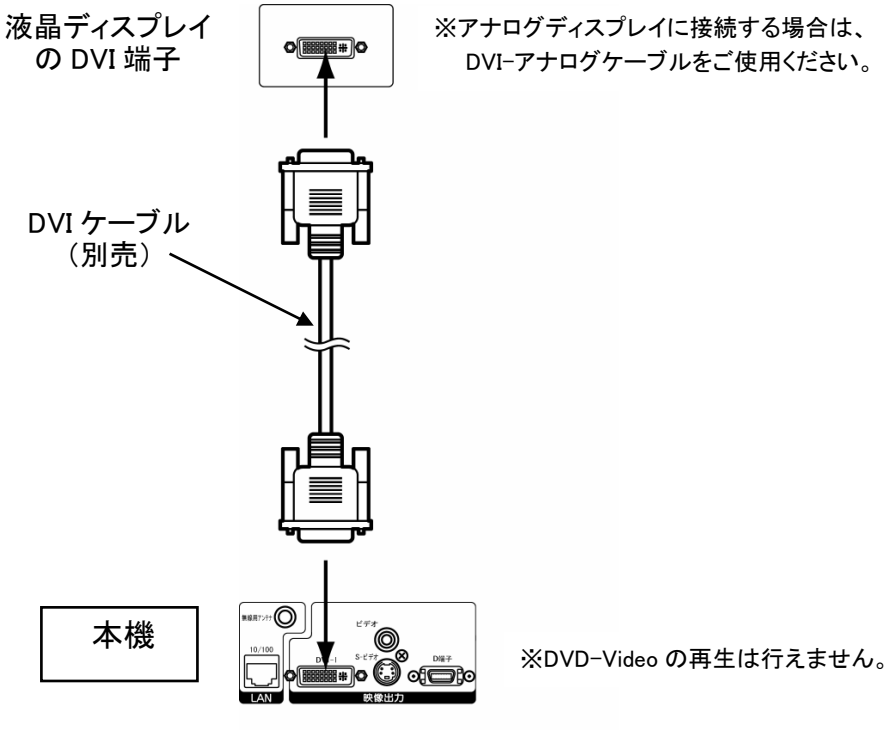
「On」にした場合、トレイに DVD-VIDEO などを入れると、自動的に再生します。

●パスワードの設定

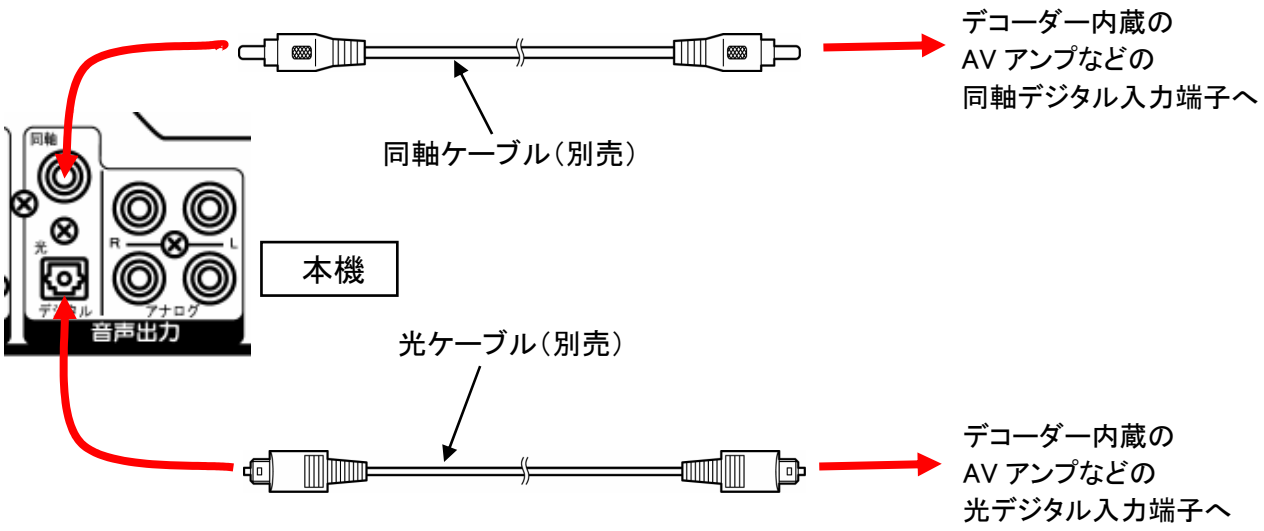
設定したデータを他の人が変更できないようしたいときは、パスワードを設定します。
現在のパスワードと新しいパスワードを２回入力することにより、新しいパスワードに変更できます。
※パスワードの初期設定値は、「0000」です。

他の機器をつなぐ

ディスプレイとつなぐ



AV アンプと接続する



弊社製 LANDISK を使用する場合

リンクプレーヤーから、ネットワーク接続された LANDISK（弊社 HDL シリーズ）（以降 LANDISK と記載します）内のデータを本機で再生することができます。再生する手順は以下の通りです。

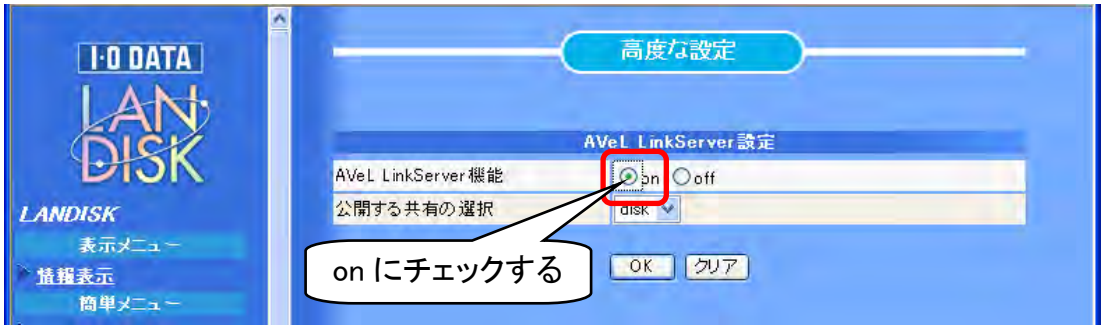
注意！

●LANDISK のファームウェアのバージョンは 1.20 以降をお使いください。
弊社サポートライブラリより最新ファームウェアをご入手の上、ご利用ください。

LANDISK の接続・設定などについては、LANDISK の取扱説明書もご参照ください。また、リンクプレーヤーと接続した際の設定・操作方法についての詳細については、弊社サポートライブラリに掲載されております、オンラインマニュアルをご参照ください。

1 「LANDISK」をネットワークに接続します。

2 「LANDISK」の設定画面にて、AVeL Link Server の機能を有効にします。



3 リンクプレーヤーを起動すると、自動で「LANDISK」を認識します。

？ 「landisk」が表示されないときは

手順 2 の AVeL Link Server 機能が有効（on）になっているか、再度ご確認ください。

4 「landisk」を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

5 [VIDEO]、[MUSIC]、[PHOTO]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。

映像、音楽、写真データが再生されます。

本機未対応の映像データを見る場合

AVeL Link Advanced Server をパソコンにインストールすると、リンクプレーヤーが未対応の映像データフォーマットのムービーファイルを MPEG-2 にリアルタイム変換しながら、リンクプレーヤーに映像データを送ることができます。
変換の待ち時間がなく、見たいと思ったそのときにリンクプレーヤーで再生して大画面のテレビで楽しむことができます。

AVeL Link Advanced Server は Windows Media Player で再生可能な映像データフォーマットに対応しています。なお、リアルタイムトランスコードはソフトウェア変換のため、CPU:Pentium 4 2.4GHz（3GHz 以上推奨）、メモリー:256MB 以上のパソコン環境が必要です。リアルタイム変換のため、ハードディスクに変換ファイルは作成しません。また再生する元のファイルはそのまま残ります。なお、ご利用環境によっては映像にコマ落ちが生じる場合があります。
リアルタイムトランスコードでの再生中は、早送りや早戻し、一時停止、スロー再生はできません。

●インストールする

AVeL Link Advanced Server は、Windows XP/2000 でのみお使いいただけます。

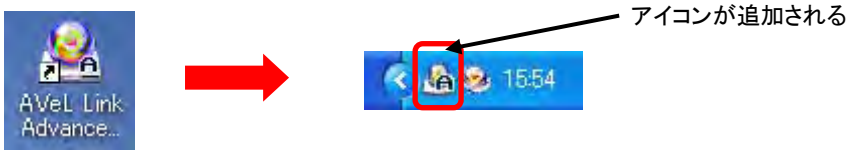
1 **サポートソフト CD-ROM をパソコンにセットします。**

⇒ 自動的にメニューが起動します。

2 **メニューの「AVeL Link Advanced Server」をクリックします。**

⇒ インストールが始まります。
以降は、画面の指示に従ってください。

3 **デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックします。**
タスクトレイにアイコンが表示します。



●再生する

1 **[Advanced Server on xxx]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**

xxx には Advanced Server がインストールされているパソコン名が入ります。

2 **ビデオ（VIDEO）、フォト（PHOTO）、ミュージック（MUSIC）を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**

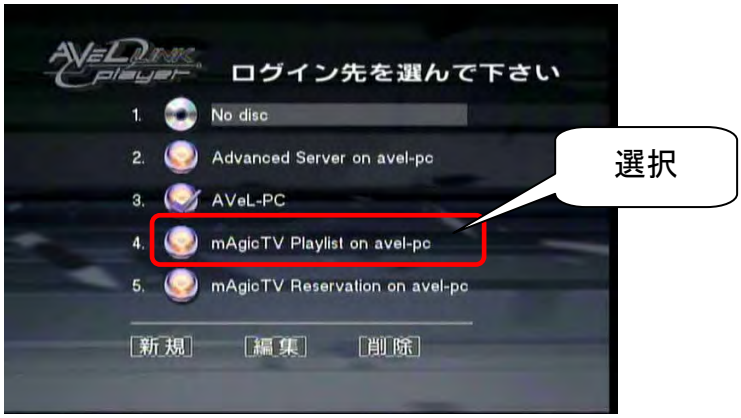
映像、写真データ、音楽が再生されます。

弊社製 mAgicTV を使用する場合

mAgicTV を使用して録画したものを、本機で再生することができます。
また、EPG を利用して録画予約をテレビ画面から行うことができます。(mAgicTV のバージョンは 4.2 以降をお使いください。)
※ この機能を使うには、mAgicTV がインストールされたパソコンに AVeL Link Advanced Server をインストールする必要があります。
【本機未対応の映像データを見る場合】(84ページ)をご覧になり、AVeL Link Advanced Server をインストールしてください。

再生する場合

1 **[mAgicTV Playlist on xxx]を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**
xxx には mAgicTV がインストールされているパソコン名が入ります。



2 **ビデオ (VIDEO)、フォト (PHOTO) を選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**

3 **表示されたデータを選択し、リモコンの[決定]ボタンを押します。**
映像、写真データが再生されます。

EPG 録画予約する場合

また、EPG を利用して録画予約する方法については、オンラインマニュアルの【EPG で録画予約する】を参照してください。

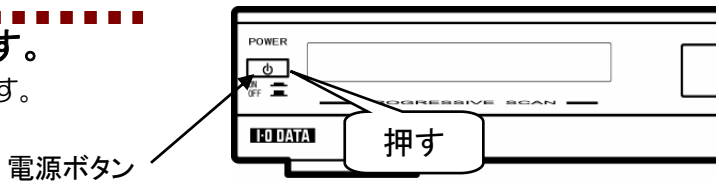
オンラインマニュアルの参照方法
①サポートソフト CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。⇒メニューが自動的に表示されます。
メニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の[AVLS]フォルダの[setup.exe]をダブルクリックしてください。
②[オンラインマニュアル]→[Advanced Server]をクリックします。

ファームウェアの更新をする

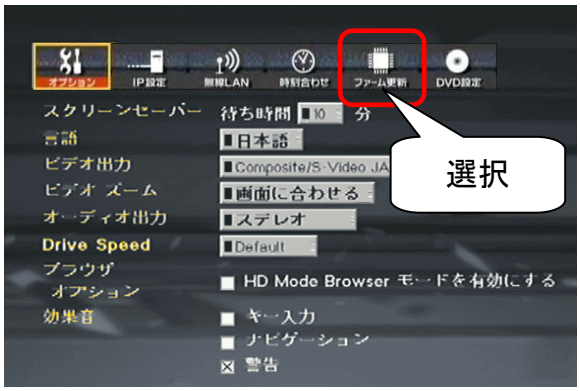
本機のファームウェアの更新方法について説明します。
※ 本機がインターネットに接続できる環境が必要です。

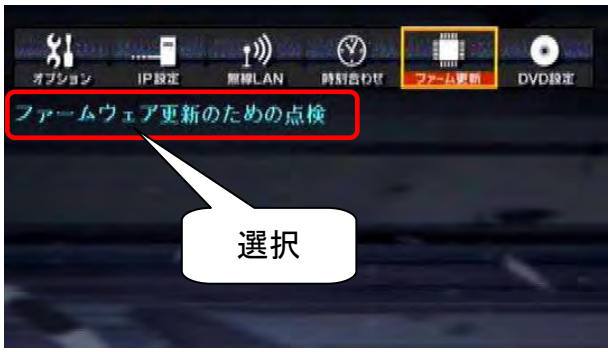
本機の電源を入れる

1 **本機の電源ボタンを押します。**
※電源が入るまでに数秒かかります。



2 **リモコンの[セットアップ]ボタンを押し、[ファーム更新]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。**
次に、[ファームウェア更新のための点検]を選択して、リモコンの[決定]ボタンを押します。





3 **以降は、画面の指示に従ってすすめます。**
現在使用中のファームウェアよりも新しいものがある場合には更新の準備が始まります。
画面の指示に従ってファームウェアの更新を行ってください。

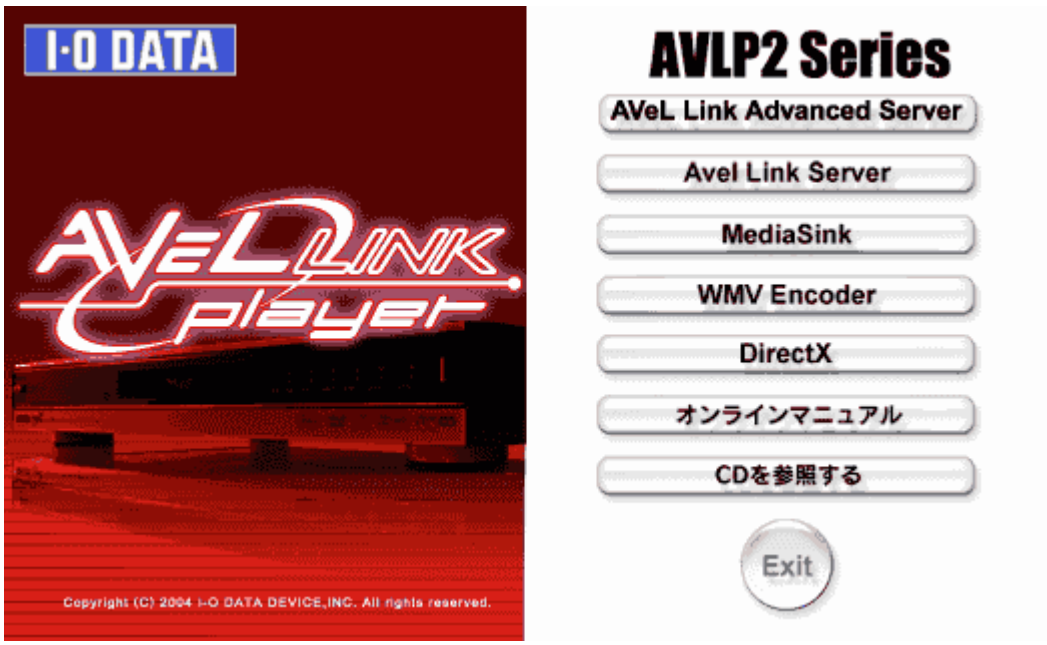
注意！

ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。故障の原因になります。

? 「サーバーへの接続エラー」が表示されたときは
「困ったときには」の【ファームの更新ができない場合について】（55ページ）をご覧ください。

CD-ROM の内容（Windows のみ）

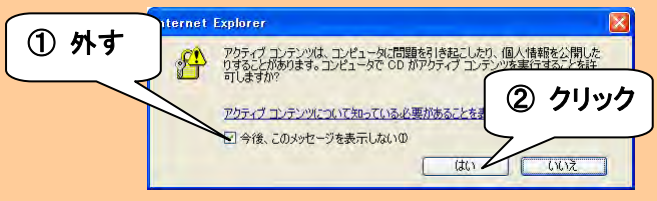
▼CD-ROM のメインメニュー



AVeL Link Advanced Server	リンクプレーヤーが未対応のフォーマットの映像を、MPEG-2 にリアルタイム変換することで再生できるようにするサーバーソフトウェアです。 ※ Windows XP/2000 でのみお使いいただけます。
AVeL Link Server	リンクプレーヤーでパソコンに保存されている映像や音声、静止画を再生、表示することを可能にするサーバーソフトウェアです。
MediaSink	画像、映像、音声ファイルの管理、編集を行うソフトウェアです。インストール方法、使用方法については、オンラインマニュアルを参照してください。
WMV Encoder	MediaSink で映像ファイルを変換するために必要です。必要に応じてインストールしてください。
DirectX	MediaSink で画像、映像、音声ファイルの管理をするために必要です。必要に応じてインストールしてください。
オンラインマニュアル	MediaSink の使用方法および Advanced Server の使用方法を説明しています。
CD を参照する	CD の内容を参照します。

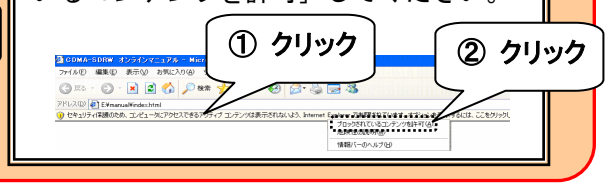
？ オンラインマニュアルを見るときに、下の画面が表示されたら

［今後、このメッセージを表示しない］のチェックを外し、［はい］ボタンをクリックします。



［いいえ］をクリックしてしまったら

情報バーをクリックし、［ブロックされているコンテンツを許可］してください。



AVeL Link Server を削除する

パソコンにインストールしたサポートソフトをアンインストール（削除）する方法について説明します。

Windows の場合

●AVeL Link Server の削除

[スタート]→[（すべての）プログラム]→[AVeL Link Server]→[Uninstall AVeL Link Server]をクリックします。

以降、画面の指示に従ってすすめてください。

●AVeL Link Advanced Server の削除

1 [スタート](→[設定])→[コントロールパネル]をクリックします。

2 [プログラム（アプリケーション）の追加と削除] をダブルクリックします。

3 [AVeL Link Advanced Server]を選び、[変更(追加)と削除]ボタンをクリックします。

以降、画面の指示に従ってすすめてください。

Macintosh の場合

[AVeL Link Server]アイコンをゴミ箱に捨てます。

仕様

対応メディア※1	DVD-R/-RW/+R/+RW、DVD+R DL、CD-R/RW　対応ディスクサイズ　8cm/12cm	
対応メディアフォーマット	DVD-VIDEO、CD-ROM、DVD-ROM、CD-DA、VIDEO CD（Video CD は、Video CD 2.0 以降対応です）	
高画質機能	プログレッシブ映像出力(480p, 720p)	
	ビデオ D/A コンバータ(Max148.5MHz/12bit)	
高音質機能	ドルビーデジタル、オーディオ D/A コンバータ(192kHz/24bit)	
ネットワーク（有線）	対応規格	IEEE802.3、 IEEE802.3u(10BASE-T/100BASE-TX)
	通信速度	10M/100Mbps
	コネクタ	RJ-45
ネットワーク（無線）	規格	IEEE802.11b、 IEEE802.11g
	セキュリティ方式	128/64bit WEP
	通信速度	IEEE802.11b　1/2/5.5/11Mbps
		IEEE802.11g　6/9/12/18/24/36/48/54Mbps
	変調方式	IEEE802.11b　DBPSK, DQPSK, CCK
		IEEE802.11g　OFDM with BPSK, QPSK, 16QAM, 64QAM
	通信方式	DS-SS, OFDM
	アクセス方式	インフラストラクチャ（Infrastructure）, アドホック（Ad-Hoc）
	周波数帯域	2.4GHz 帯（2.4～2.4835GHz）
	チャンネル	13CH
	アンテナ方式	可動ダイポールアンテナ
USB ホスト	USB 仕様	USB Specification Ver.2.0 準拠 （High Speed, Full Speed）
インターフェイス	コネクタ数、形状	1個、USB A Type
	USB バスパワー	対応（Max 500mA）
	対応デバイス	Mass Storage Class （USB ハードディスク, USB メモリー, USB カードリーダー/ライター）
	対応ファイルシステム	FAT16, FAT32
出力端子	D 端子	1(480i, 480p, 720p, 1080i)
	S 端子出力	1(S1、S2 対応)
	コンポジット映像出力	1
	DVI-I 映像出力	1（480P、720P、1080i、640x480、800x600、1024x768、852x480）
	アナログ音声出力	2
	光デジタル音声出力	1
	同軸デジタル音声出力	1
電源	AC100V　50/60Hz	
消費電力	16W （通常時）	
使用温度	5～35℃	
使用湿度範囲	20～80%(但し、結露しないこと)	
保存温度範囲	-10～50℃	
保存湿度範囲	10～90%(但し、結露しないこと)	
外形寸法	430(W) x 291(D) x 55(H)　mm　（ただし突起物は除く）	
質量	約 3.5kg（本体のみ）	

※1 DVD-R、DVD-RW 、DVD+R、DVD+RWメディアで作成したDVD-ROM・DVD-Videoは、本機で再生可能ですが、一部再生できないメディアがあります。

※ 「UDF/ISOブリッジ」「ISO9660」のみ対応。
「UDF」、「パケットライト」には対応しておりません。

※ DivX の場合、全体としては最大ビットレート以下でも映像によっては部分的にビットレートが非常に高くなっている場合があります。このような場合、ビットレートが高くなっている部分でコマ落ちしたり、音が途切れたりすることがあります。
また、ビットレートが高くなっている時間が続くとその部分で再生が停止してしまう場合があります。

※ 対応フォーマット（7 ページ）もご参照ください。

アフターサービス

お問い合わせ

本機に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/　製品Q&A News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/　最新 サポートソフト

本機のファームウェアに関してもなるべく最新をご利用ください。
更新方法は、【ファームウェアの更新をする】（87ページ）を参照してください。

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3646**　東京…**03-3254-1036**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本機の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本機の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本機のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・以下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は以下の送付先までお送りください。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ･オー･データ第2ビル
株式会社アイ･オー･データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【呼び方】

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、 Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows	Windows XP,Windows 2000,Windows Me,Windows 98 SE の総称

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
9) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
12) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple,Macintosh,Power Macintosh,PowerBook,Mac は、米国 Apple Computer,inc.の登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby, ドルビー及びダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

AVLP2/DVDG　取扱説明書　2005.08.30
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2005 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

表４（裏表紙）

サポートセンター（マルチメディア）